

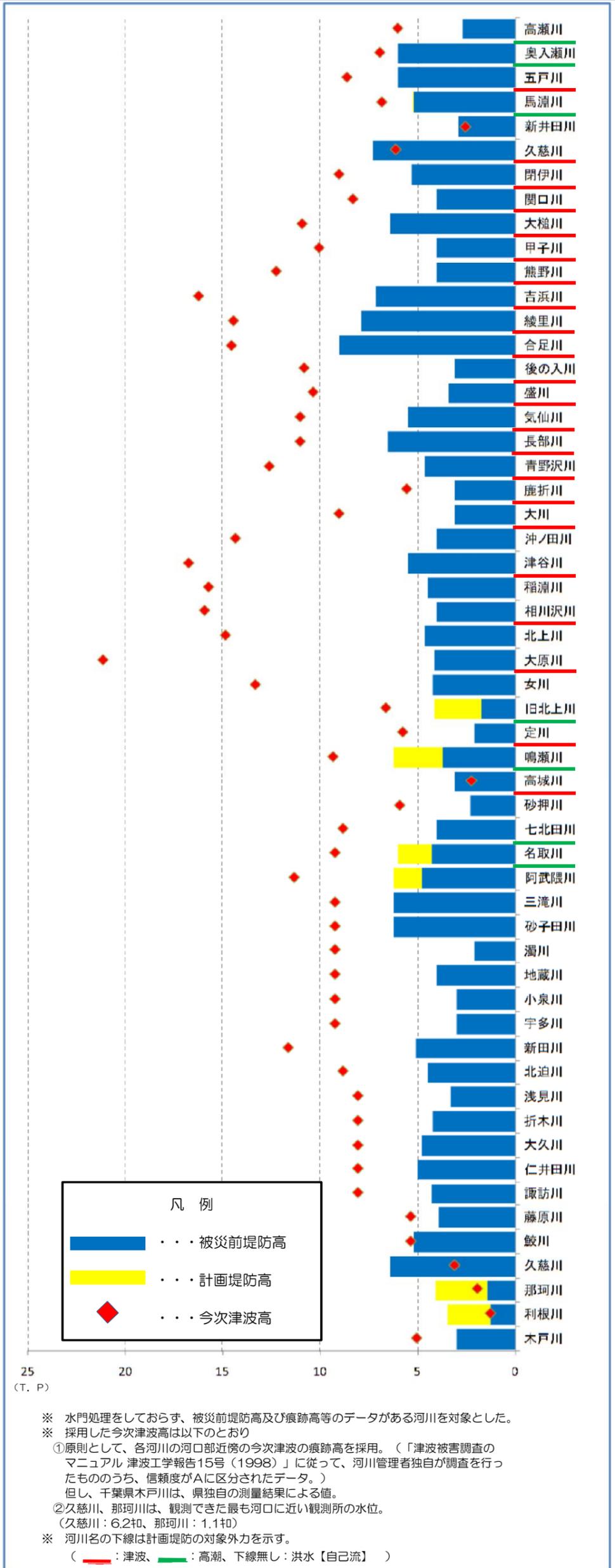
河川流域における津波被害状況

※現地調査結果は、被災の全てを必ずしも網羅しているものではない。

被災状況

- 今次津波と被災前堤防高および計画堤防高（津波・高潮） [河口部]
- ^{ごのへ}五戸川（青森県^{はちのへ}八戸市） [青森県管理]
- ^{おおづち}大槌川（岩手県^{おおづち}大槌町） [岩手県管理]
- ^{けせん}気仙川（岩手県陸前高田市） [岩手県管理]
- ^{きたかみ}北上川（宮城県^{いしのまき}石巻市） [直轄管理]
- ^{きゆうきたかみ}旧北上川（宮城県石巻市） [直轄管理]
- ^{じょう}定川（宮城県石巻市・東松島市） [宮城県管理]
- ^{なるせ}鳴瀬川（宮城県東松島市） [直轄管理]
- ^{ななきた}七北田川（宮城県仙台市） [宮城県管理]
- ^{なとり}名取川（宮城県仙台市・名取市） [直轄管理]
- ^{あぶくま}阿武隈川（宮城県岩沼市・^{わたり}亘理町） [直轄管理]
- ^{にいだ}新田川（福島県^{みなみそうま}南相馬市） [福島県管理]
- ^{さめ}鮫川（福島県いわき市） [福島県管理]
- ^{おおきた}大北川（茨城県北茨城市） [茨城県管理]
- ^{きど}木戸川（千葉県^{さんむ}山武市） [千葉県管理]

今次津波高と被災前堤防高および計画堤防高（津波・高潮） [河口部]



五戸川(青森県八戸市)

五戸川沿川の浸水状況

//// 浸水範囲
----- 撮影範囲

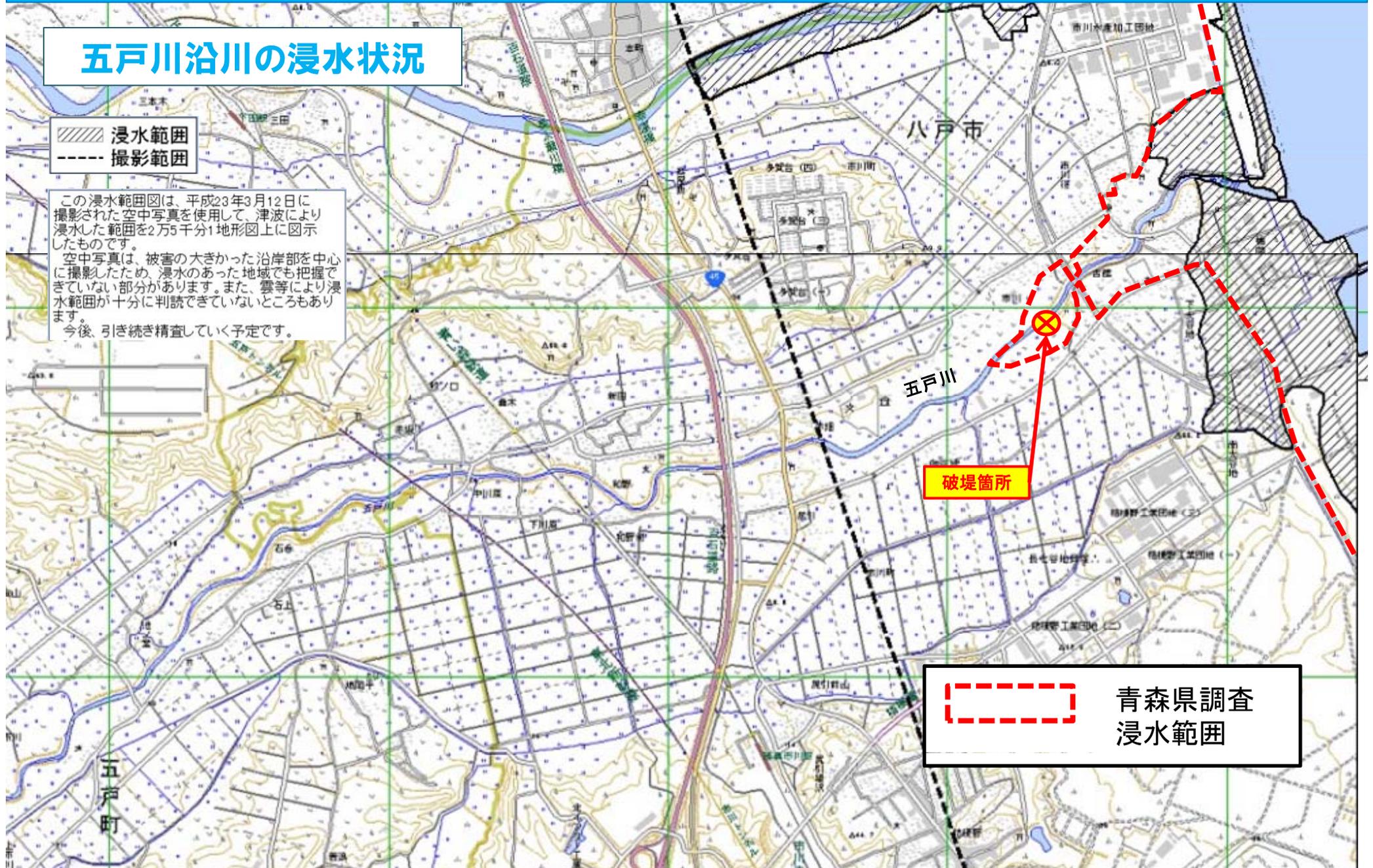
この浸水範囲図は、平成23年3月12日に撮影された空中写真を使用して、津波により浸水した範囲を2万5千分1地形図上に図示したものです。

空中写真は、被害の大きかった沿岸部を中心に撮影したため、浸水のあった地域でも把握できていない部分があります。また、雲等により浸水範囲が十分に判読できていないところもあります。

今後、引き続き精査していく予定です。

破堤箇所

青森県調査
浸水範囲



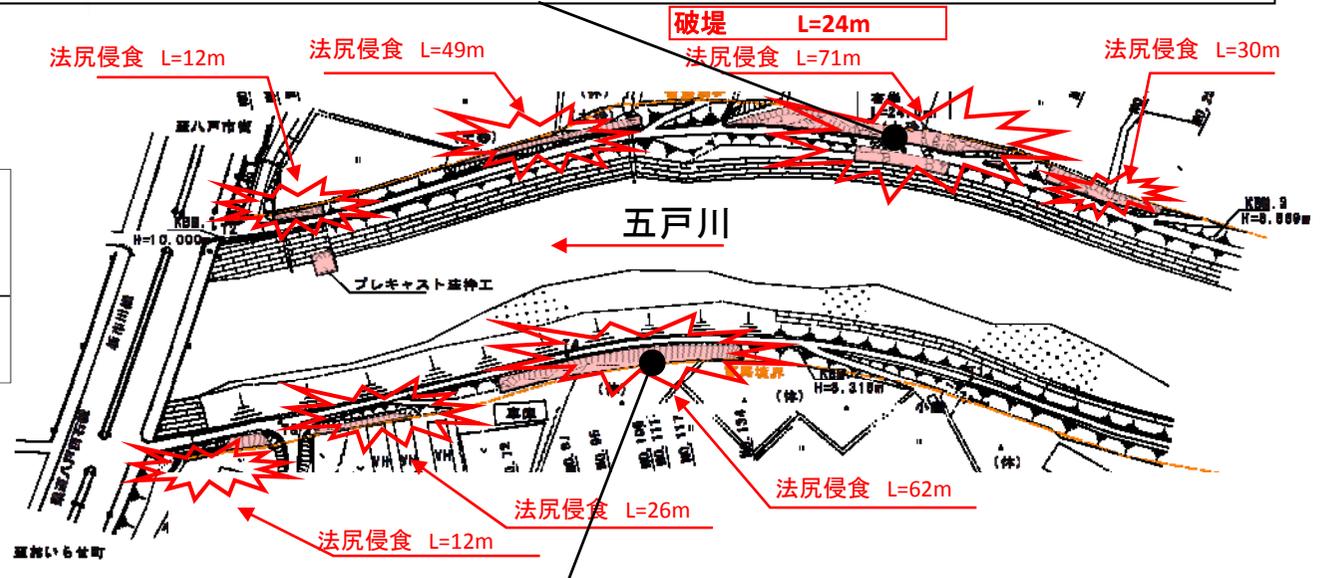
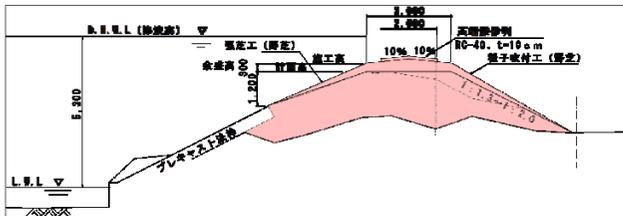
五戸川(青森県八戸市)

右岸被災状況

堤体の半分以上が流出



復旧断面(破堤箇所)



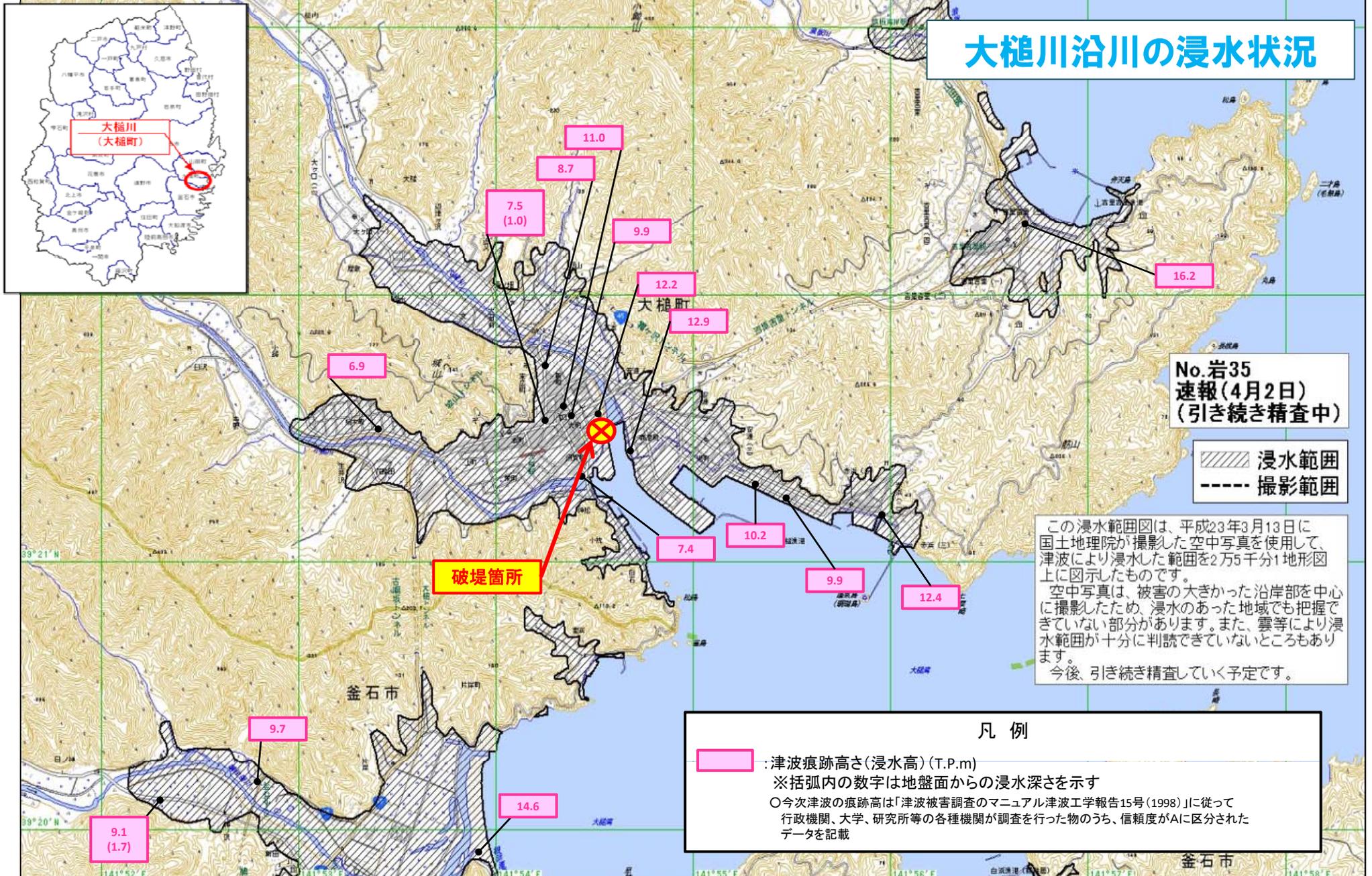
左岸被災状況

川裏側の法尻侵食

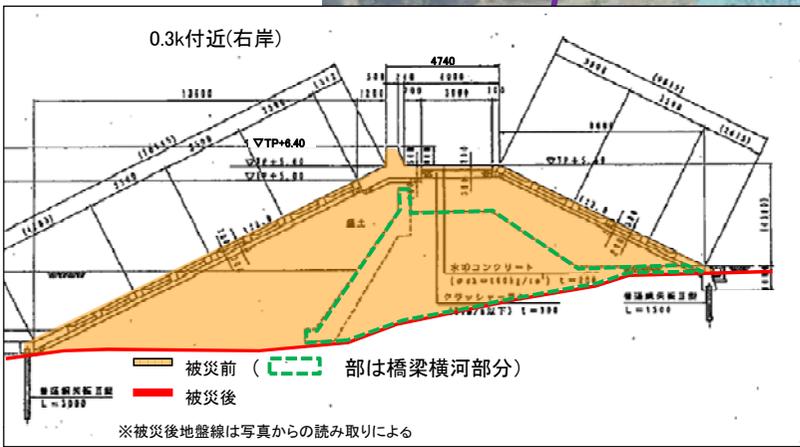
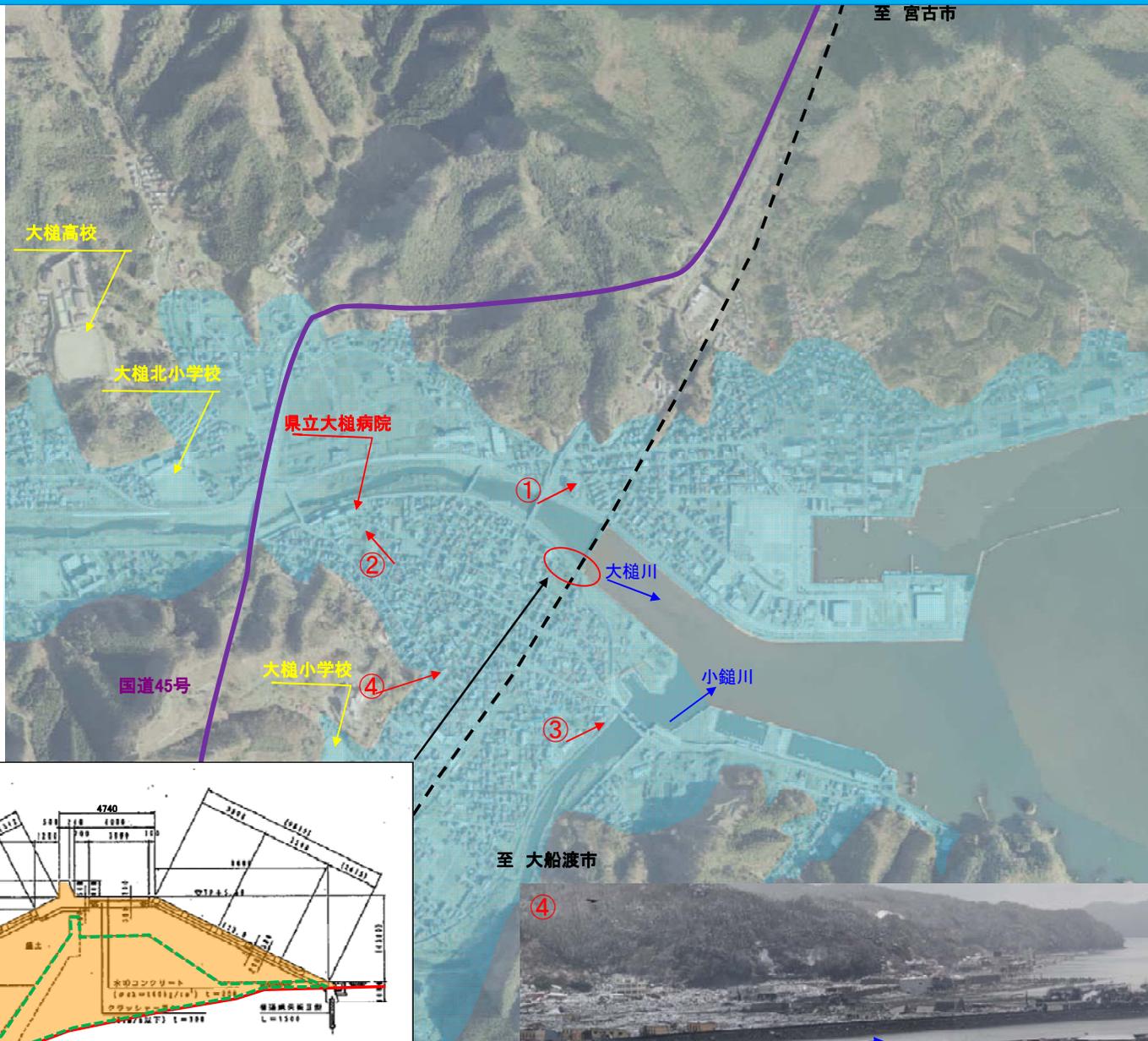


大槌川(岩手県大槌町)

大槌川沿川の浸水状況



大槌川の被災状況



気仙川(岩手県陸前高田市)

凡例

- 津波痕跡高さ(浸水高)(T.P.m)
※括弧内の数字は地盤面からの浸水深さを示す
- 今次津波の痕跡高は「津波被害調査のマニュアル津波工学報告15号(1998)」に従って行政機関、大学、研究所等の各種機関が調査を行った物のうち、信頼度がAIに区分されたデータを記載

気仙川沿川の浸水状況

浸水範囲
撮影範囲

この浸水範囲図は、平成23年3月12日に撮影された空中写真を使用して、津波により浸水した範囲を2万5千分1地形図上に図示したものです。
空中写真は、被害の大きかった沿岸部を中心に撮影したため、浸水のあった地域でも把握できていない部分があります。また、曇等により浸水範囲が十分に判読できていないところもあります。
今後、引き続き精査していく予定です。

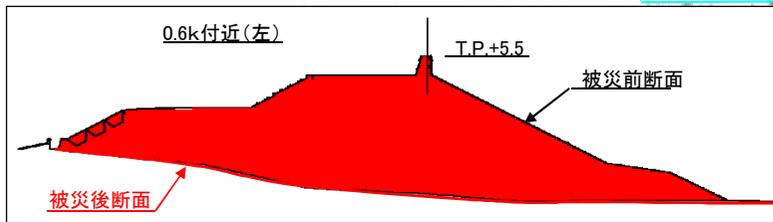
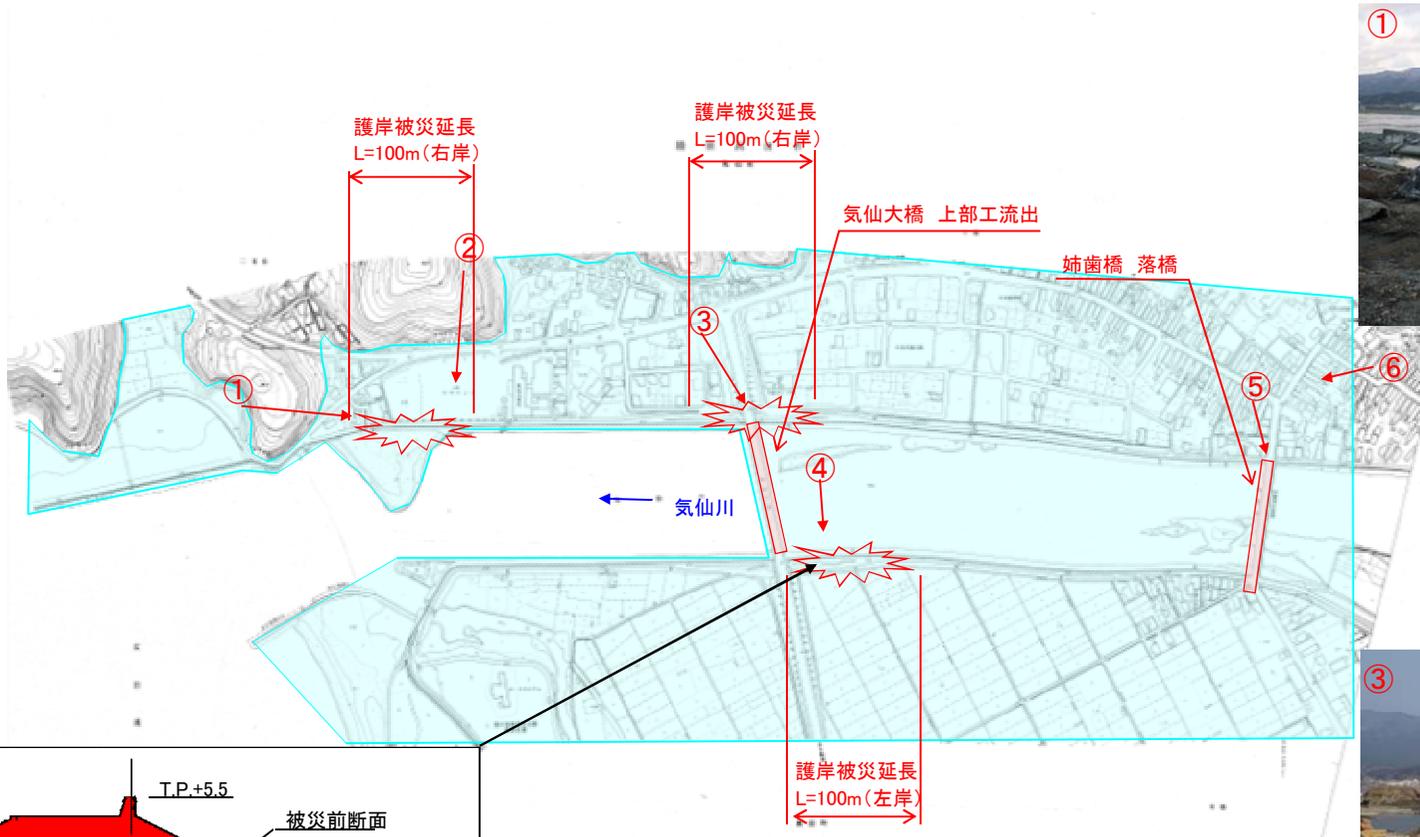


破堤箇所

No.宮1
速報(5月31日)
(引き続き精査中)

浸水範囲
撮影範囲

気仙川の被災状況



注) 堤防崩壊ラインは、写真などからの推定

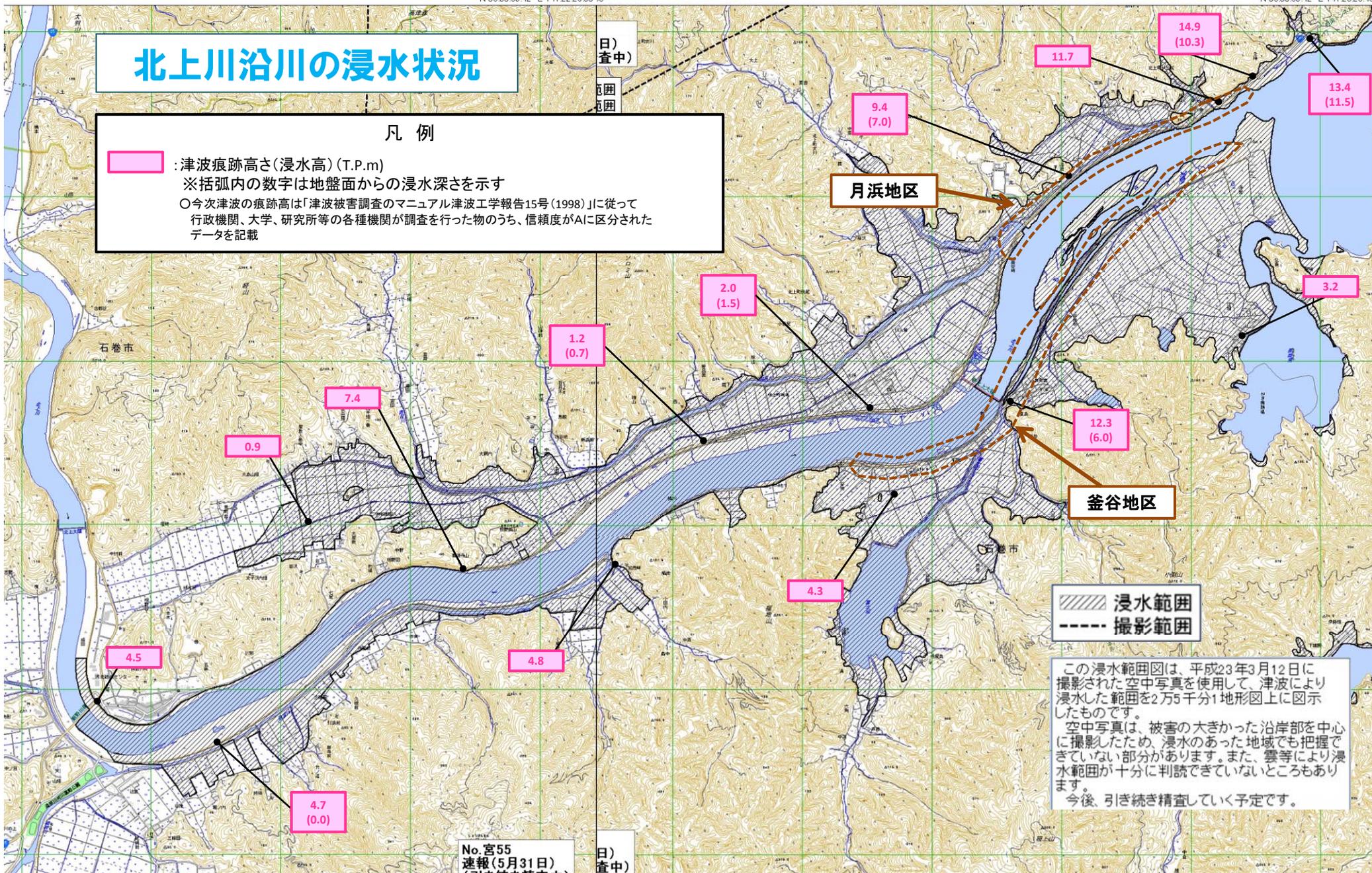


北上川(宮城県石巻市) [直轄]

北上川沿川の浸水状況

凡例

- : 津波痕跡高さ(浸水高)(T.P.m)
 ※括弧内の数字は地盤面からの浸水深さを示す
- 今次津波の痕跡高は「津波被害調査のマニュアル津波工学報告15号(1998)」に従って行政機関、大学、研究所等の各種機関が調査を行った物のうち、信頼度がAに区分されたデータを記載



浸水範囲
 撮影範囲

この浸水範囲図は、平成23年3月12日に撮影された空中写真を使用して、津波により浸水した範囲を2万5千分1地形図上に図示したものです。
 空中写真は、被害の大きかった沿岸部を中心に撮影したため、浸水のあった地域でも把握できていない部分があります。また、雲等により浸水範囲が十分に判読できていないところもあります。
 今後、引き続き精査していく予定です。

北上川の被災状況(月浜地区[左岸]) [直轄]



土堤部(終点側より2.6k付近・左岸)



特殊堤(終点側より0k・河口区間)

参考情報

月浜堤防・土堤部



月浜第一水門上流区間の堤防

月浜堤防・水門取付部



月浜第一水門に隣接する堤防の侵食状況(1.8k付近)

月浜堤防・土堤部



法裏法の堤防侵食(2.4k付近)

月浜堤防・土堤部



特殊堤が倒壊(手前が一部健全な区)

月浜堤防・土堤部



特殊堤は、川側に倒壊

月浜堤防・土堤部

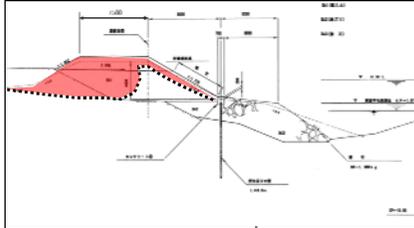


一部区間では、川側に引きづり込まれるように倒壊

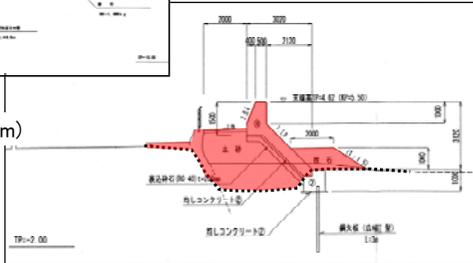
- ・土堤部はM44~T14年施工、川裏が著しく侵食を受けている(津波越流)。
- ・河口部特殊堤はH18年3月に施工、川側へ引きづられるように倒壊・崩壊している。

被災断面(スケッチ・ポンチ絵等)

土堤部
(2.2k+50.0m~)



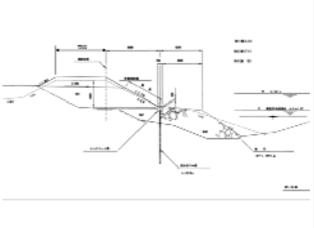
特殊堤部
(-0.8k+135.0m~0.6k+112.0m)



堤防構造(被災前)

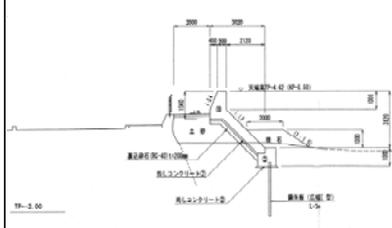
土堤部

(2.2k+50.0m~)



特殊堤部

(-0.8k+135.0m~0.6k+112.0m)



2.0k(月浜第一水門)

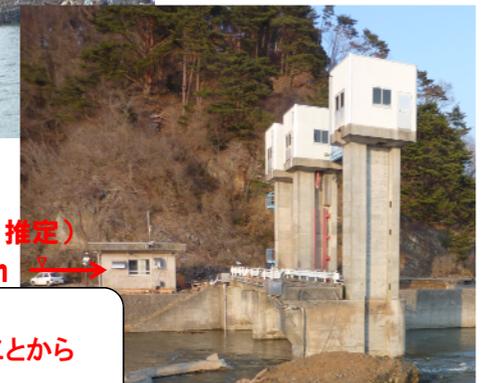


遡上津波高
「約T.P.=8.0m」と推定

遡上津波高(推定)
約T.P.7.0m

0.1k(月浜第二水門付近)

窓に残った痕跡が水門管理橋の高欄よりも高いことから

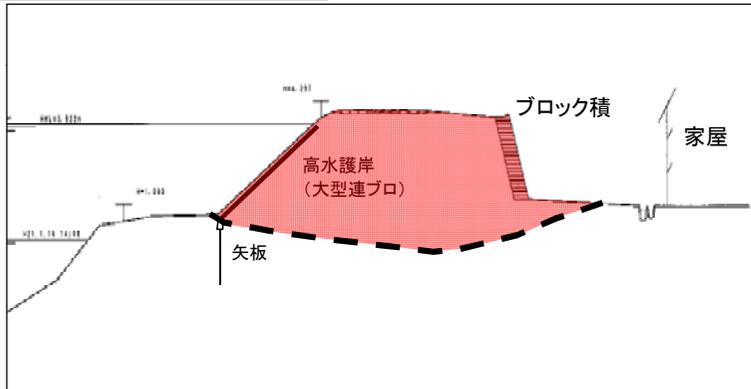


北上川の被災状況(釜谷地区[右岸]) [直轄]

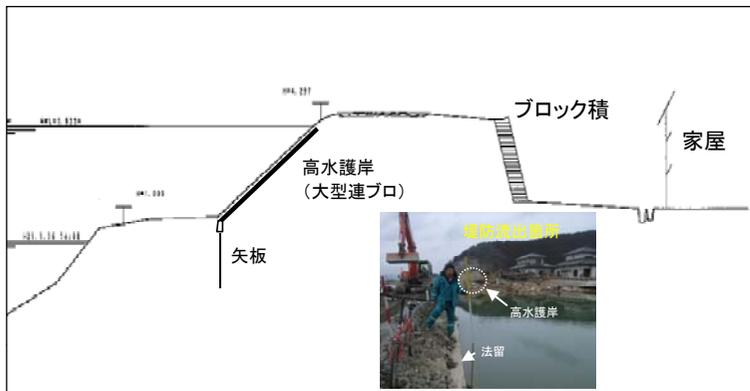


- ・釜谷堤防はS30~H8年施工、津波により堤防約1,100mが流出。
- ・堤体部分は、ほぼ全段面が流出している。

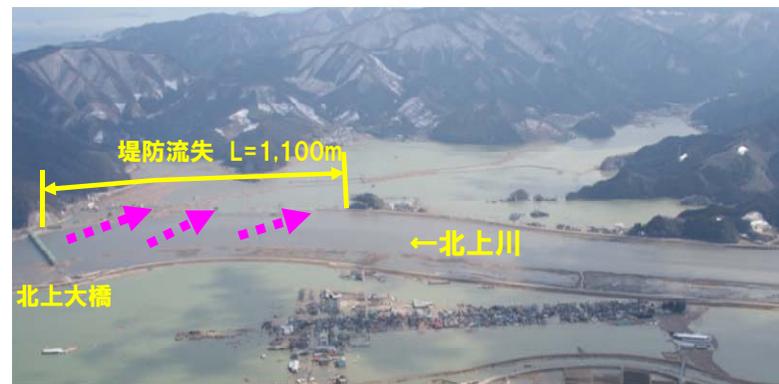
被災断面(スケッチ・ポンチ絵等)



堤防構造(被災前)



参考情報



大川小学校での痕跡



北上大橋での痕跡



旧北上川(宮城県石巻市) [直轄]

により浸水した範囲を2万5千分1地形図上に図示

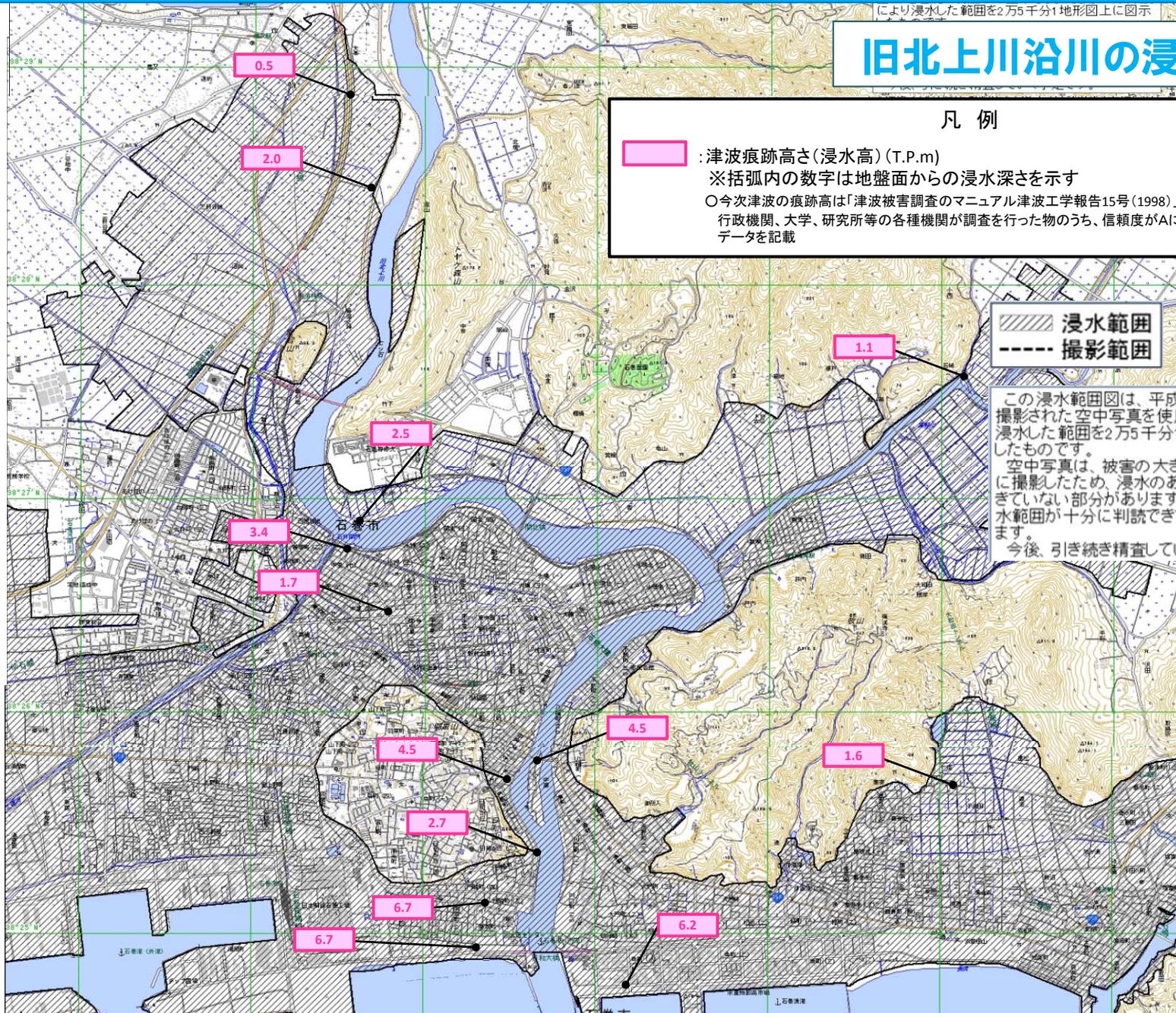
旧北上川沿川の浸水状況

凡例

- : 津波痕跡高さ(浸水高)(T.P.m)
※括弧内の数字は地盤面からの浸水深さを示す
- 今次津波の痕跡高は「津波被害調査のマニュアル津波工学報告15号(1998)」に従って
行政機関、大学、研究所等の各種機関が調査を行った物のうち、信頼度がAに区分された
データを記載

/// 浸水範囲
--- 撮影範囲

この浸水範囲図は、平成23年3月12日に撮影された空中写真を使用して、津波により浸水した範囲を2万5千分1地形図上に図示したものです。
空中写真は、被害の大きかった沿岸部を中心に撮影したため、浸水のあった地域でも把握できていない部分があります。また、雲等により浸水範囲が十分に判読できていないところもあります。
今後、引き続き精査していく予定です。



旧北上川の被災状況 [直轄]



右岸・内海橋と上流の土堤



右岸・内海橋

- ・旧北上川河口部の緊急高潮堤が流失・陥没。
- ・地盤も大きく沈下

被災断面(スケッチ・ポンチ絵等)



緊急高潮堤流失

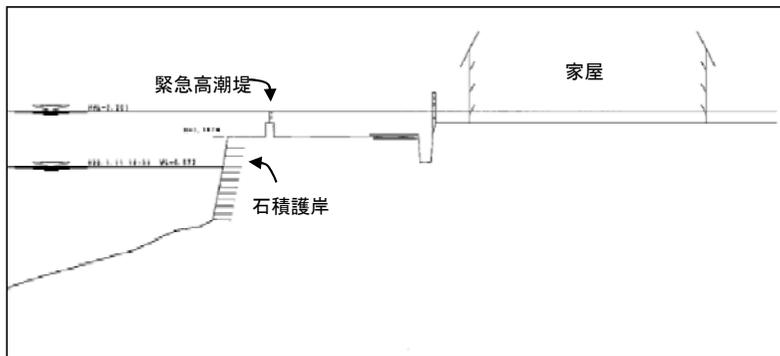
1.2k付近



緊急高潮堤流失

1.2k付近

堤防構造(被災前)



石巻市立病院の被災

2階まで被災

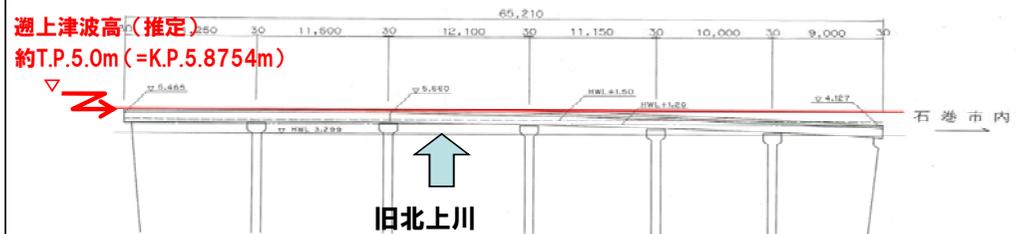


右岸2.6k 石巻商工信用組合建物



【西内海橋】

遡上津波高(推定)
約T.P.5.0m (=K.P.5.8754m)



定川(宮城県石巻市・東松島市)

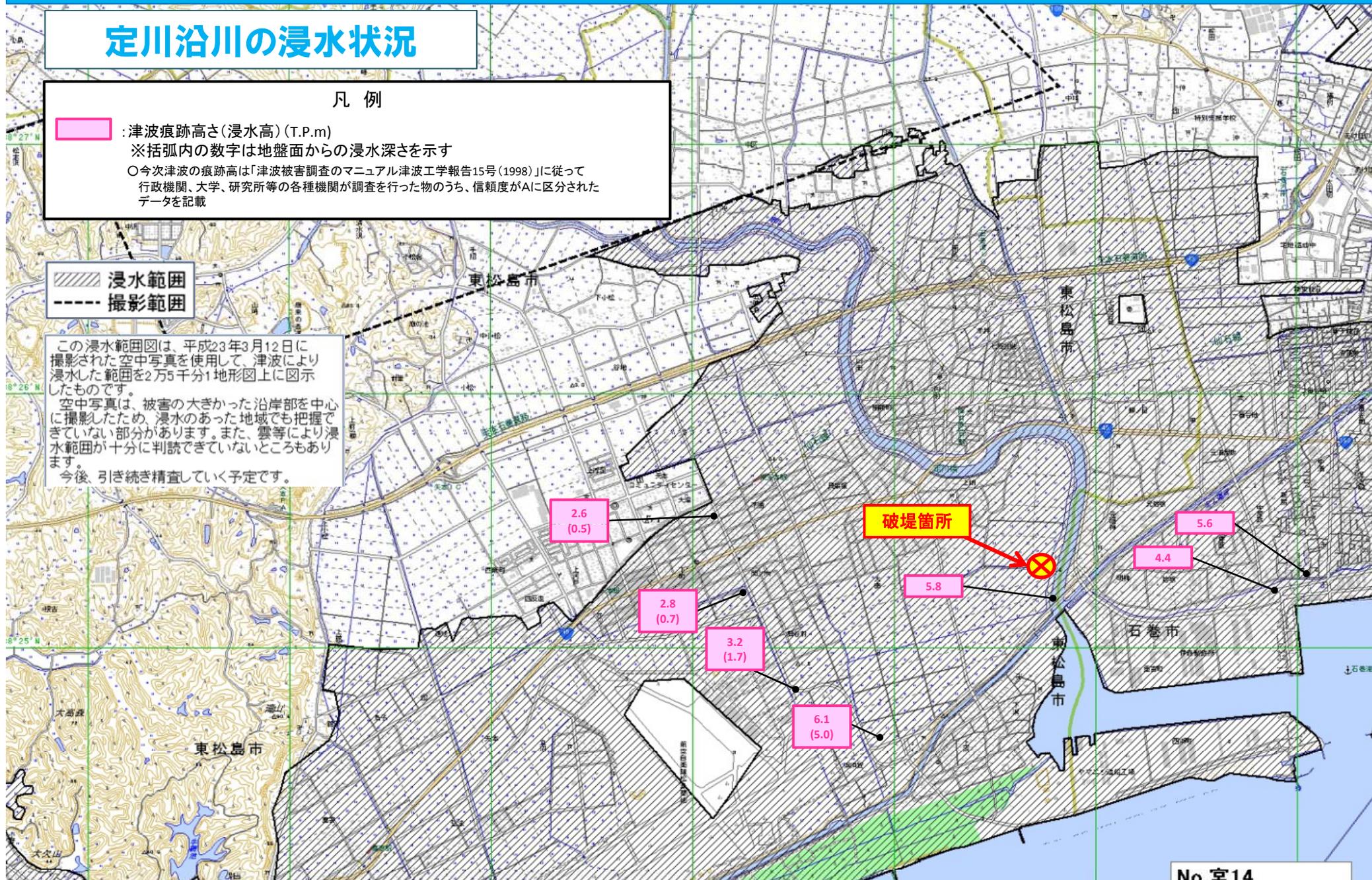
定川沿川の浸水状況

凡例

- : 津波痕跡高さ(浸水高)(T.P.m)
※括弧内の数字は地盤面からの浸水深さを示す
- 今次津波の痕跡高は「津波被害調査のマニュアル津波工学報告15号(1998)」に従って行政機関、大学、研究所等の各種機関が調査を行った物のうち、信頼度がAに区分されたデータを記載

- ▨ 浸水範囲
- - - 撮影範囲

この浸水範囲図は、平成23年3月12日に撮影された空中写真を使用して、津波により浸水した範囲を2万5千分1地形図上に図示したものです。
空中写真は、被害の大きかった沿岸部を中心に撮影したため、浸水のあった地域でも把握できていない部分があります。また、雲等により浸水範囲が十分に判読できていないところもあります。
今後、引き続き精査していく予定です。

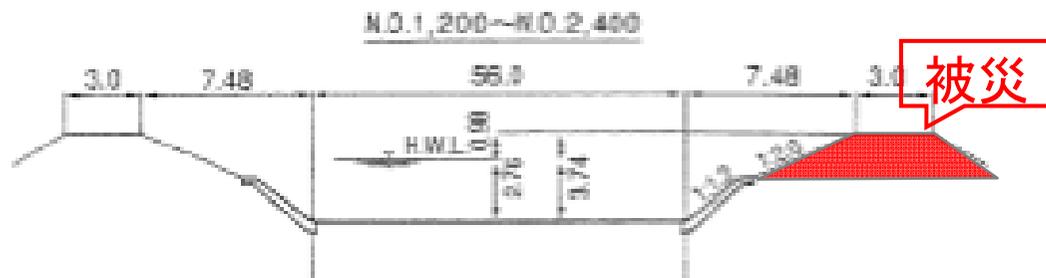


定川の被災状況

平面図



定川(東松島)



越流の有無： 有

a)越流水深：2.8m(津波痕跡高5.8m)

b)堤防付近の堤内側水深：5.8m

c)越流時間：不明

鳴瀬川(宮城県東松島市) [直轄]

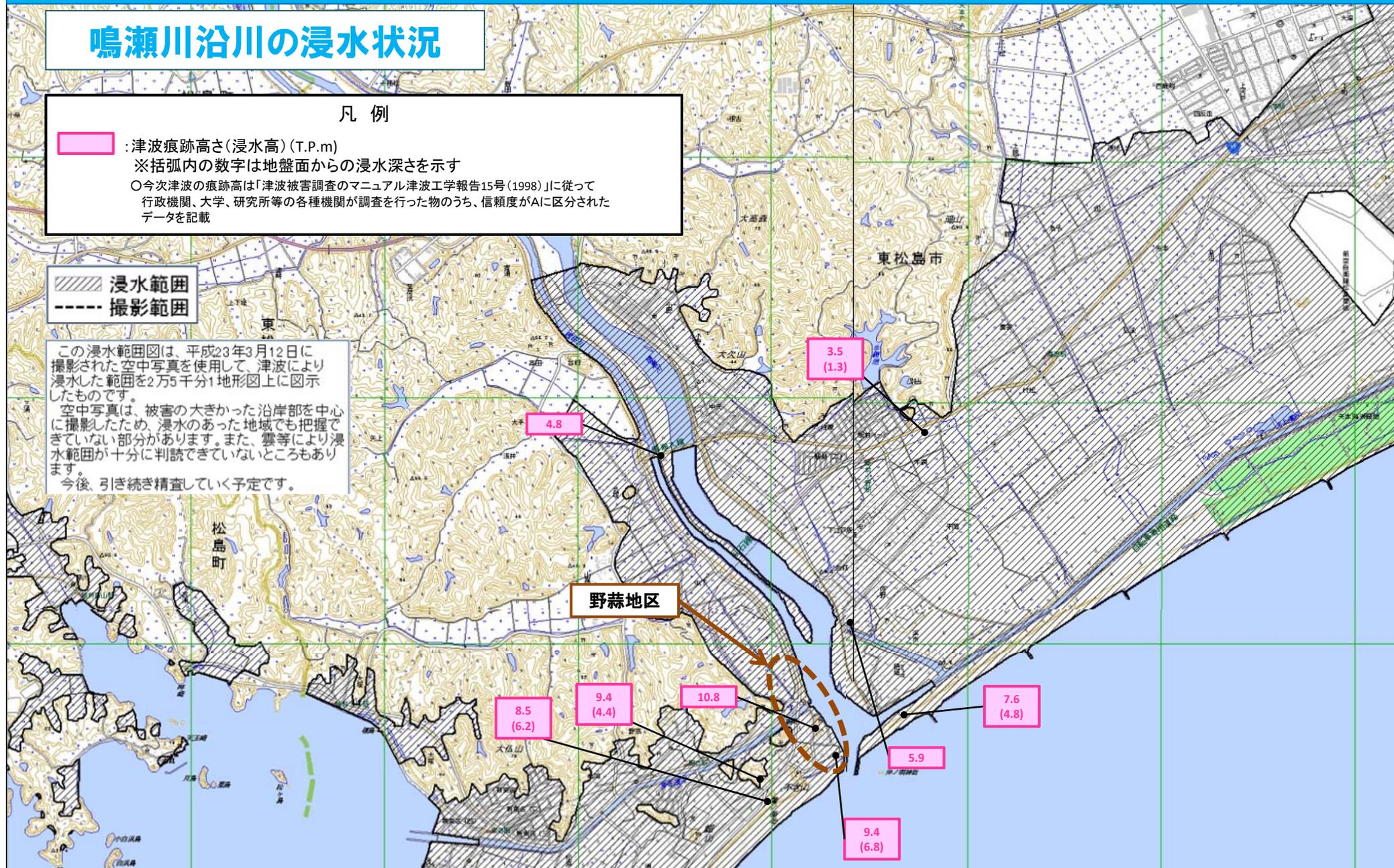
鳴瀬川沿川の浸水状況

凡例

-  : 津波痕跡高さ(浸水高)(T.P.m)
※括弧内の数字は地盤面からの浸水深さを示す
- 今次津波の痕跡高は「津波被害調査のマニュアル津波工学報告15号(1998)」に従って行政機関、大学、研究所等の各種機関が調査を行った物のうち、信頼度がAに区分されたデータを記載

-  浸水範囲
-  撮影範囲

この浸水範囲図は、平成23年3月12日に撮影された空中写真を使用して、津波により浸水した範囲を2万5千分1地形図上に図示したものです。
空中写真は、被害の大きかった沿岸部を中心に撮影したため、浸水のあった地域でも把握できていない部分があります。また、雲等により浸水範囲が十分に判読できていないところもあります。
今後、引き続き精査していく予定です。

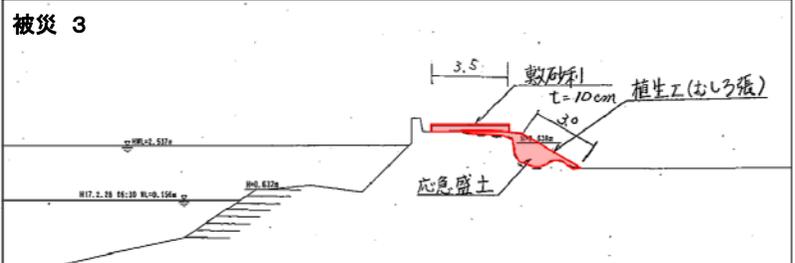
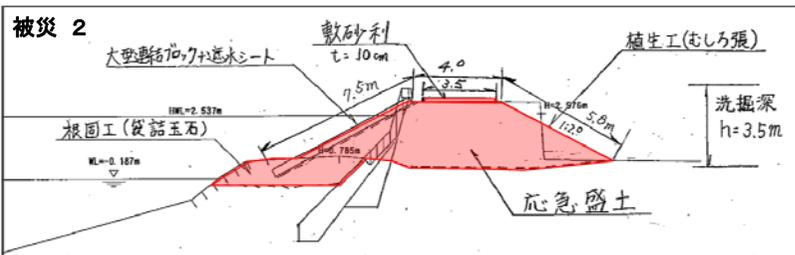
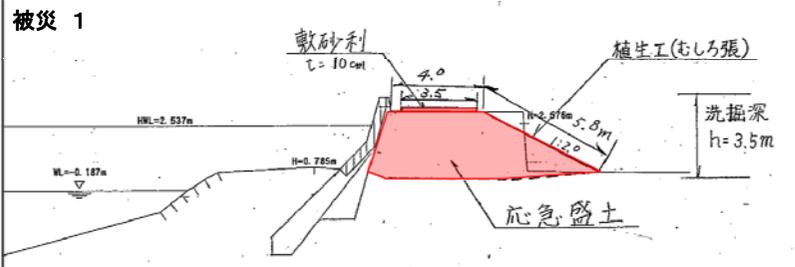


鳴瀬川の被災状況(野蒜地区[右岸]) [直轄]

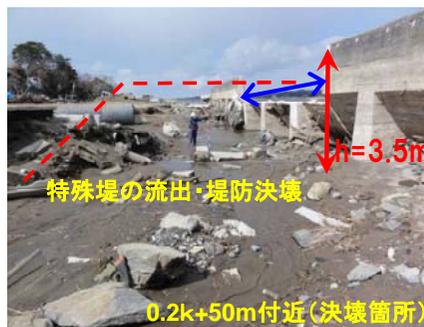


- ・鳴瀬川河口部・右岸特殊堤L=420mが流失。
- ・下流側は特殊堤及び海岸堤防の接合部を境に流出している。

被災断面(スケッチ・ポンチ絵等)

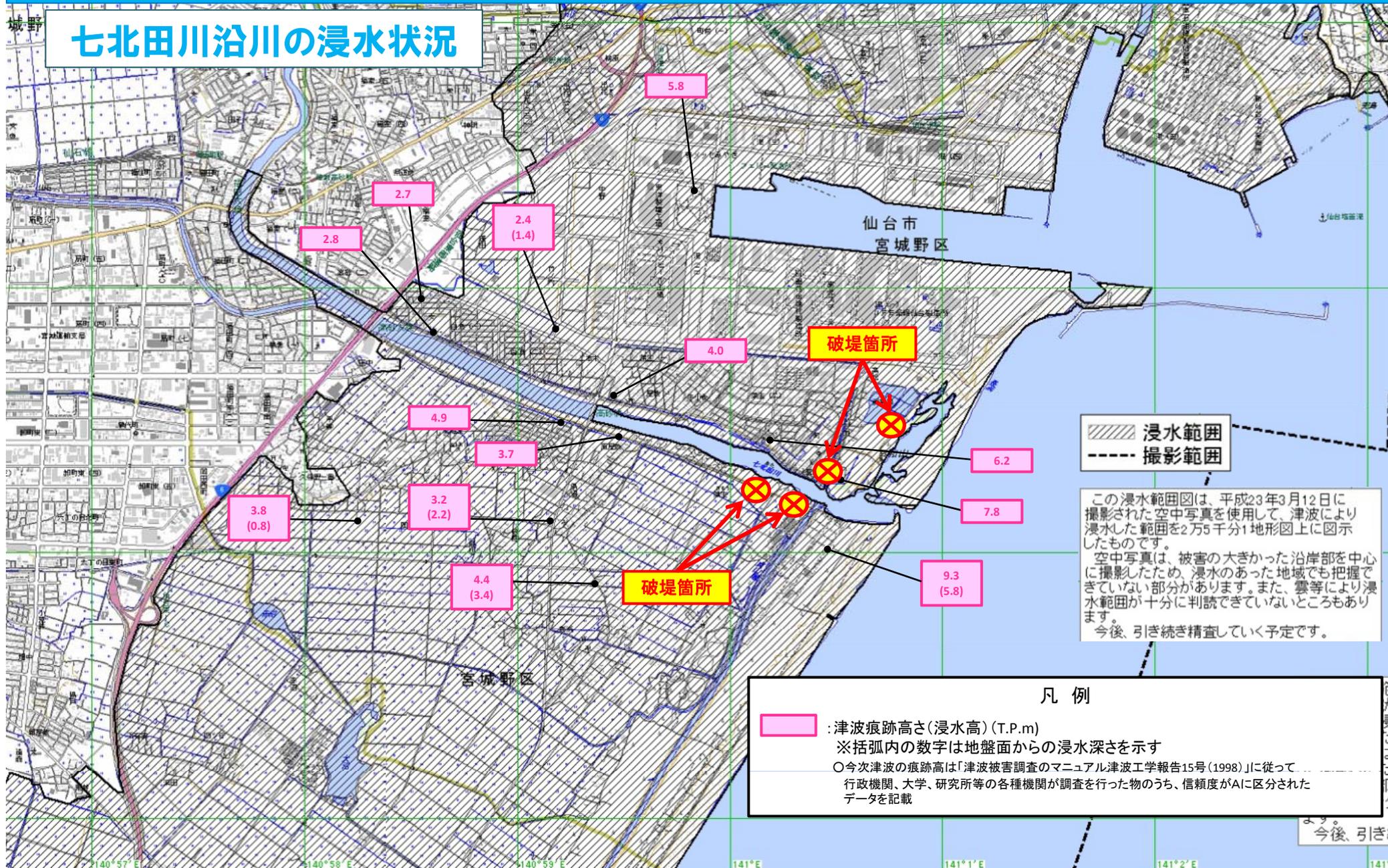


参考情報



七北田川(宮城県仙台市)

七北田川沿川の浸水状況

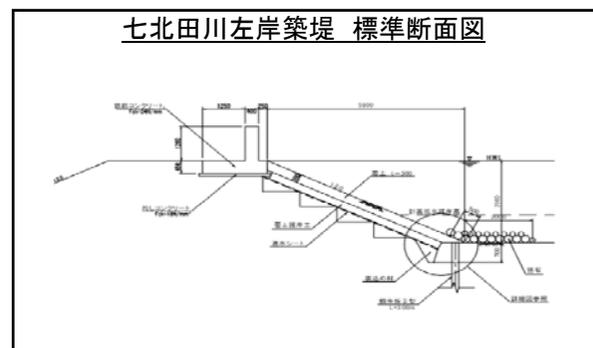
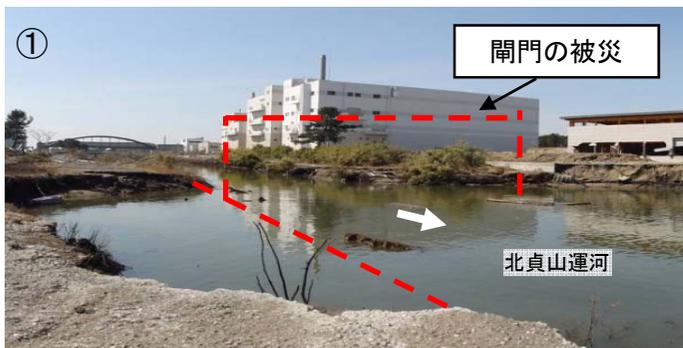
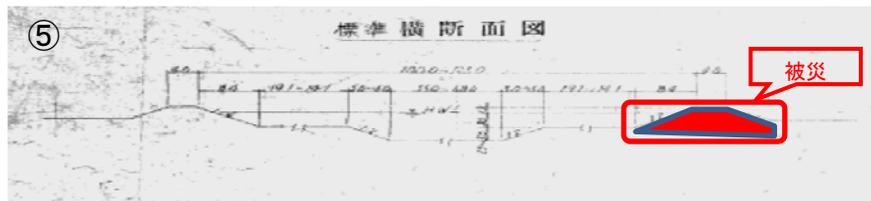


N 38:13:48.18 E 140:58:25.6174

1km

今後、引き

七北田川の被災状況



名取川(宮城県仙台市・名取市) [直轄]

名取川沿川の浸水状況

----- 撮影範囲

この浸水範囲図は、平成23年3月12、13日に
国土地理院が撮影した空中写真を使用して、
津波により浸水した範囲を2万5千分1地形図
上に図示したものです。

空中写真は、被害の大きかった沿岸部を中心
に撮影したため、浸水のあった地域でも把握で
きていない部分があります。また、雲等により浸
水範囲が十分に判読できていないところもあり
ます。

今後、引き続き精査していく予定です。

凡例

- : 津波痕跡高さ(浸水高) (T.P.m)
※括弧内の数字は地盤面からの浸水深さを示す
- 今次津波の痕跡高は「津波被害調査のマニュアル津波工学報告15号(1998)」に従って
行政機関、大学、研究所等の各種機関が調査を行った物のうち、信頼度がAに区分された
データを記載

定報(月報) (引き続き精査中)

/// 浸水範囲
----- 撮影範囲

この浸水範囲図は、平成23年3月12、13日に
国土地理院が撮影した空中写真を使用して、
津波により浸水した範囲を2万5千分1地形図
上に図示したものです。

空中写真は、被害の大きかった沿岸部を中心
に撮影したため、浸水のあった地域でも把握で

4.4

5.2

3.6

2.1

3.8

6.4

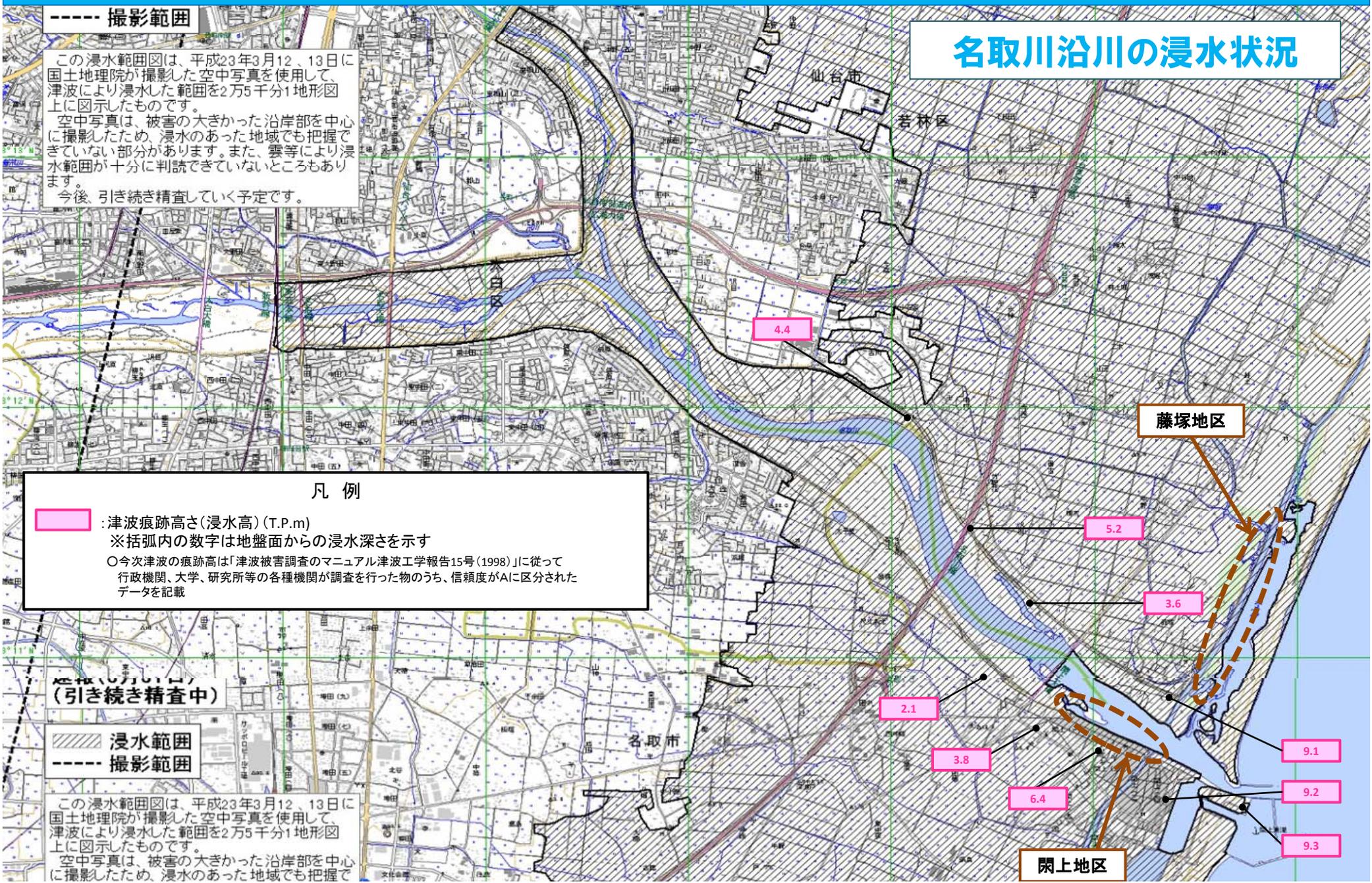
9.1

9.2

9.3

藤塚地区

関上地区



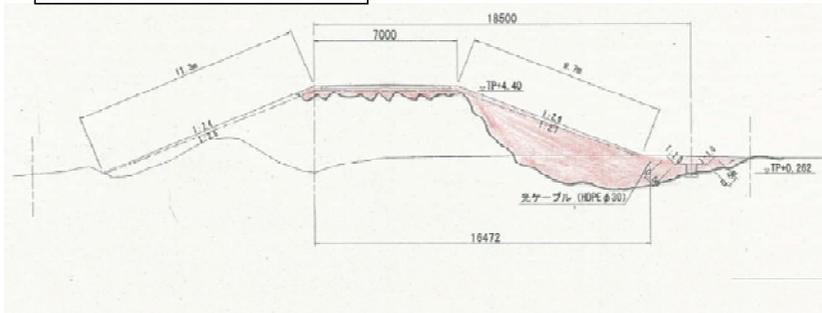
名取川の被災状況(藤塚地区[左岸]) [直轄]

左岸・藤塚堤防(藤塚排水機場より北側)

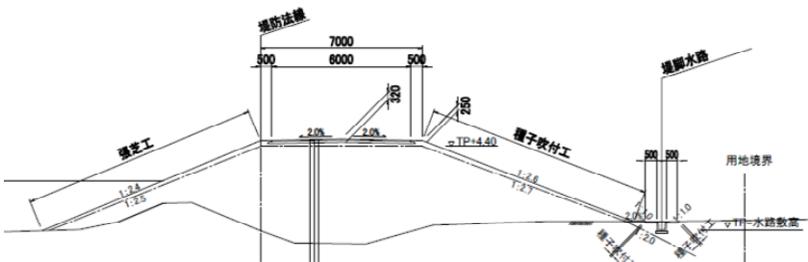


- ・当該堤防は、藤塚排水機場から海岸公園樋門の区間であり、施工中。
- ・堤防構造は、土堤構造。被災後も、7～8割程度が残存。
- ・天端As舗装は、未施工。

被災断面(スケッチ・ポンチ絵等)



堤防構造(被災前)



参考情報

左岸・藤塚堤防(川裏)



左岸・藤塚堤防(川表)



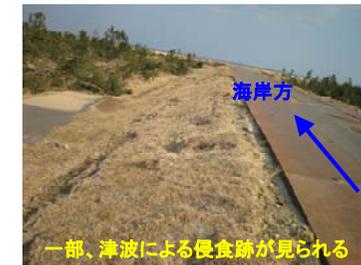
藤塚堤防(工事区間)



左岸・藤塚堤防(川裏)



左岸・藤塚堤防(海岸方向区間)



左岸・藤塚堤防(川裏)



関上大橋付近から左岸・藤塚地区の津波を撮影



殆どの松の木では、ある一定の高さより下は枝が無い(藤塚堤防より撮影)



名取川の被災状況(閑上地区[右岸]) [直轄]

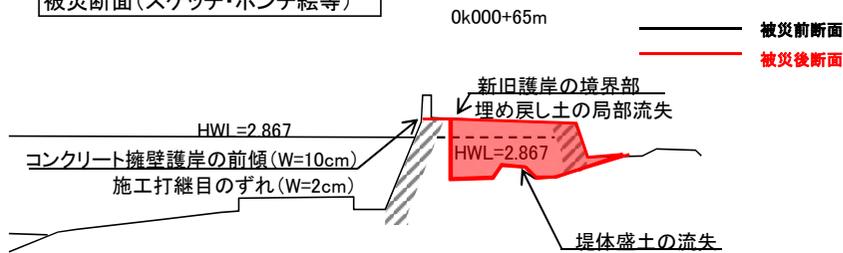
右岸・閑上特殊堤(閑上水門直上流)



侵食により旧特殊堤が見える

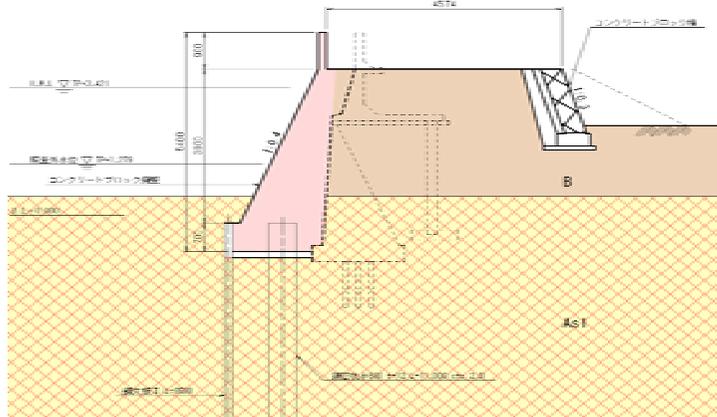
・当該特殊堤はS53年の宮城県沖地震で被災復旧。上流区間はS29年施工
・堤防は川表は自立式擁壁(パラベット一体)タイプ、天端はAs舗装、川裏はコンクリートブロック積

被災断面(スケッチ・ポンチ絵等)



堤防構造(被災前)

S53断面図(0.0k+17~0.2k+80m付近)
(R0.2)



参考情報

右岸・閑上特殊堤



上流側区間は舗装版も健全な状態

右岸・閑上特殊堤



パラベットの「通り」も殆どズレが無い

右岸・閑上水門下流土堤区間



護岸・接続ブロックのめくれ上がりはあるが、土堤部での大きな損傷は見あたらない。

右岸・閑上特殊堤



パラベットの損傷は見られない
天端は舗装版が割がされた状態
右岸特殊堤上流より河口を望む

右岸・閑上特殊堤



旧特殊堤
水門直上流の特殊堤、背後の浸食が著しい

右岸・閑上水門上流



天端は舗装版が割がされた程度

閑上大橋付近から左岸・藤塚地区の津波を撮影

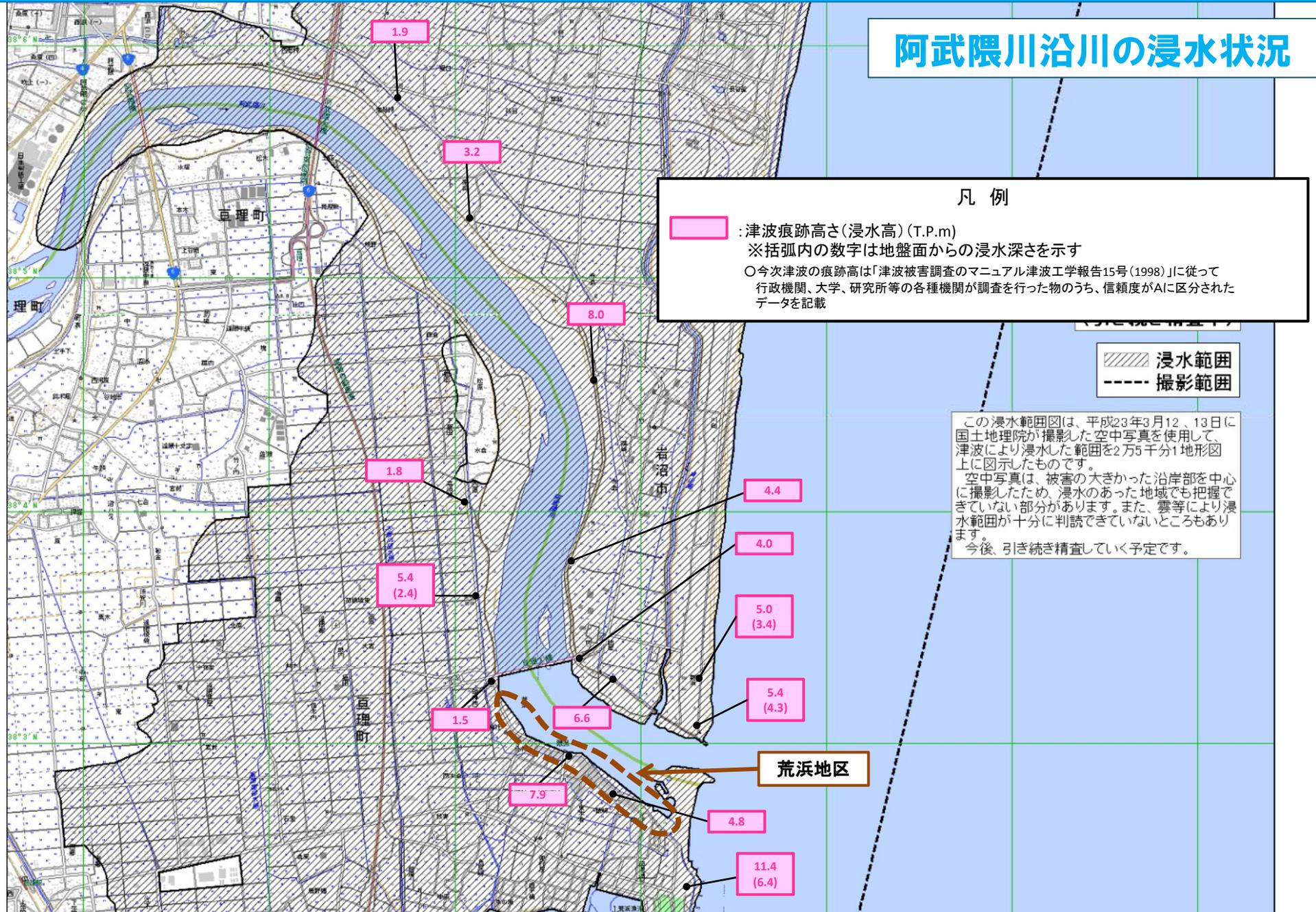


殆どの松の木では、ある一定の高さより下は枝が無い(藤塚堤防より撮影)



阿武隈川(宮城県岩沼市・亶理町) [直轄]

阿武隈川沿川の浸水状況

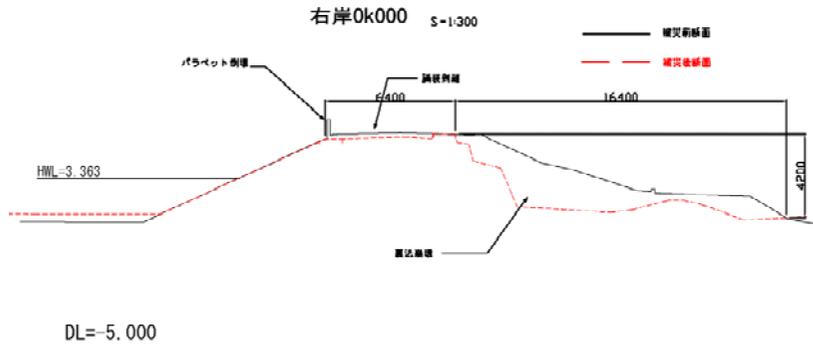


阿武隈川の被災状況(荒浜地区[右岸]) [直轄]

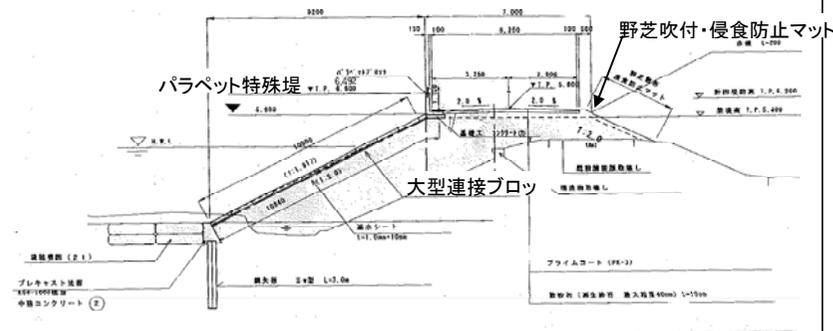


- ・当該堤防はH17年施工した特殊堤。
- ・堤防は川表ブロック張、天端はAs舗装、川裏は張芝土堤、0.8mのパラペット付き
- ・津波により堤体が著しく侵食を受けている。パラペットも津波により飛ばされている。

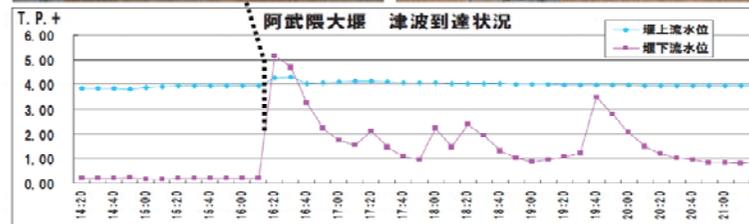
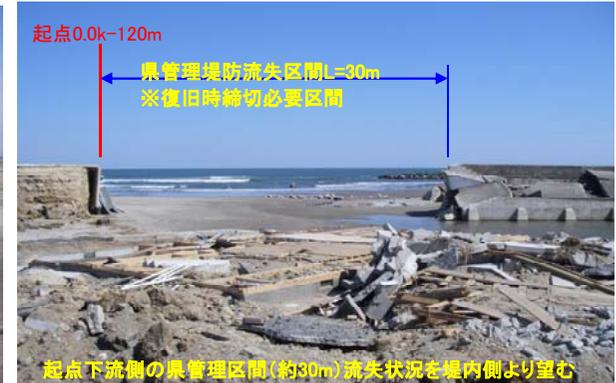
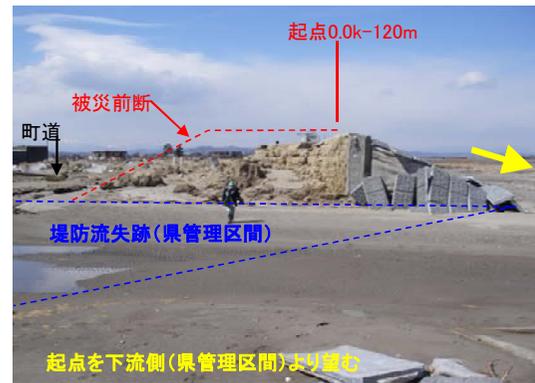
被災断面(スケッチ・ポンチ絵等)



堤防構造(被災前)



参考情報



※本内容は速報であり、今後、数値情報等が変更する可能性があります

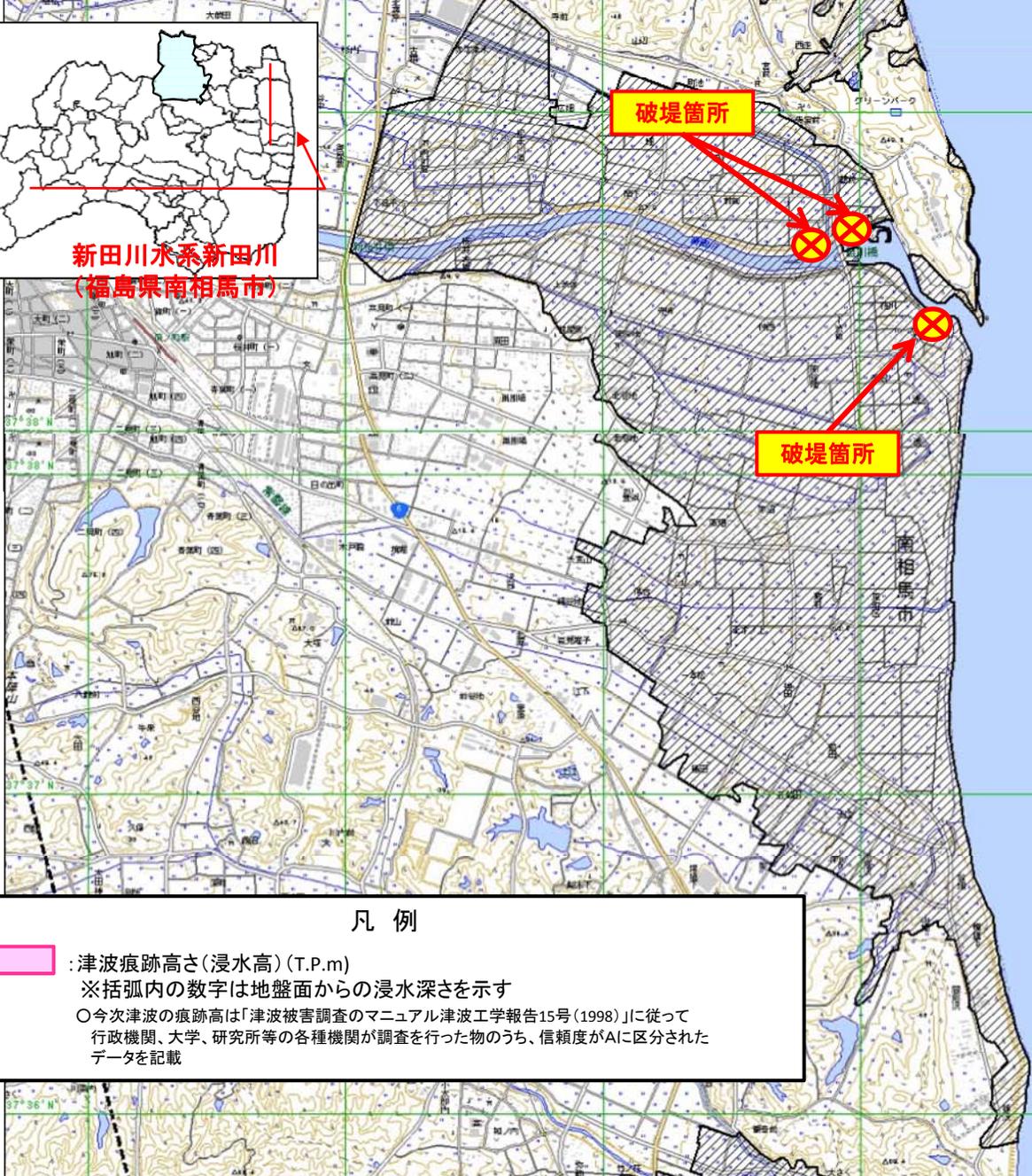


新田川(福島県南相馬市)

新田川沿川の浸水状況



新田川水系新田川
(福島県南相馬市)



No.福5
速報(4月7日)
(引き続き精査中)

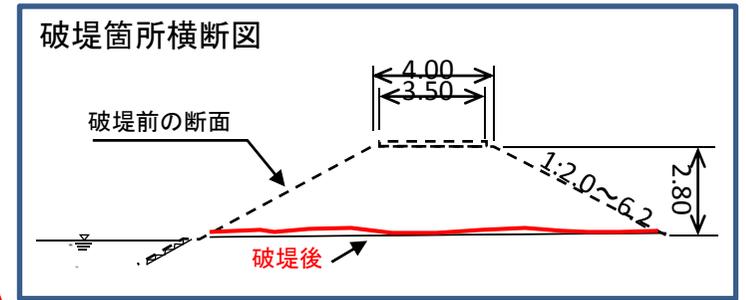
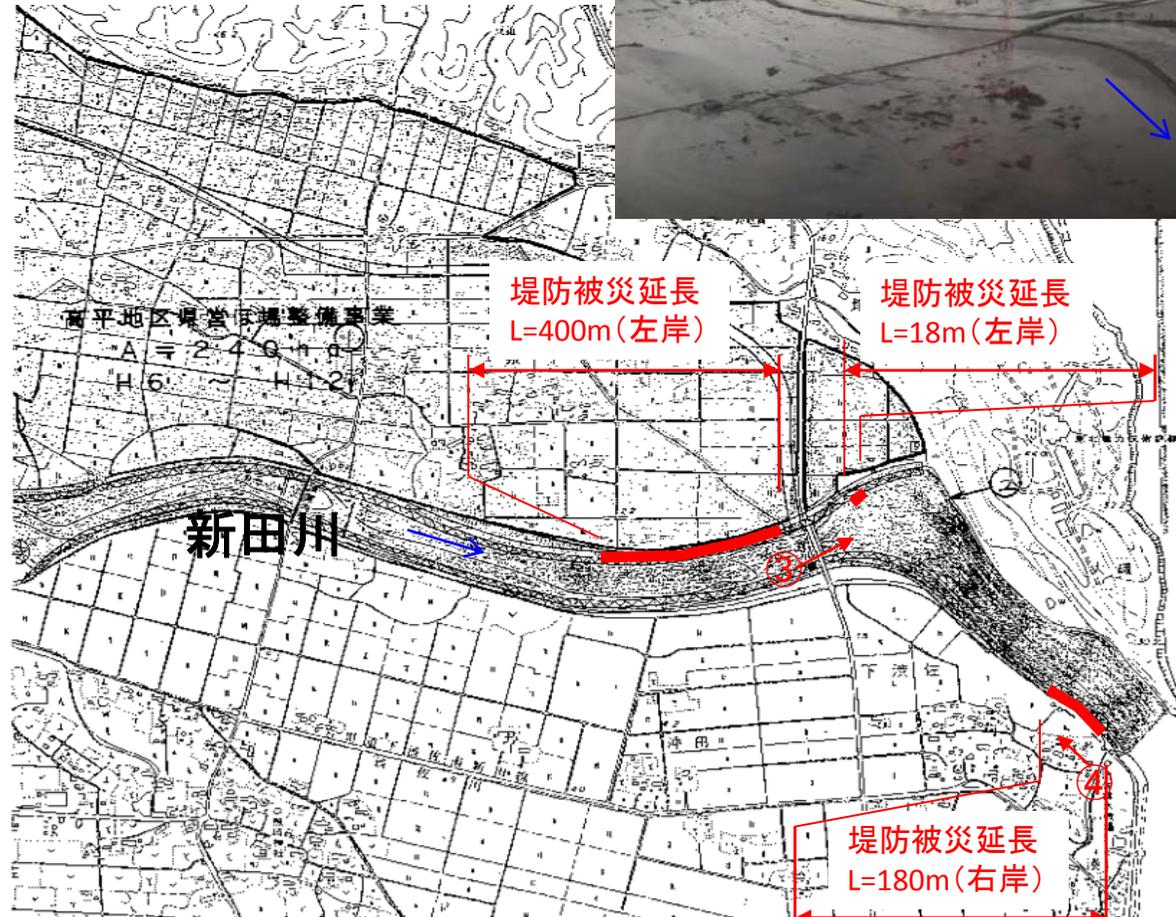
//// 浸水範囲
----- 撮影範囲

この浸水範囲図は、平成23年3月13日に国土地理院が撮影した空中写真及び、3月19日に観測された衛星画像を判読し、津波により浸水した範囲を2万5千分1地形図上に図示したものです。
浸水のあった地域でも把握できていない部分があります。また、雲等により浸水範囲が十分に判読できないところもあります。
今後、引き続き精査していく予定です。

凡例

- :津波痕跡高さ(浸水高)(T.P.m)
- ※括弧内の数字は地盤面からの浸水深さを示す
- 今津波の痕跡高は「津波被害調査のマニュアル津波工学報告15号(1998)」に従って行政機関、大学、研究所等の各種機関が調査を行った物のうち、信頼度がAに区分されたデータを記載

新田川の被災状況

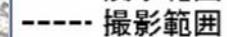


鮫川(福島県いわき市)

鮫川沿川の浸水状況

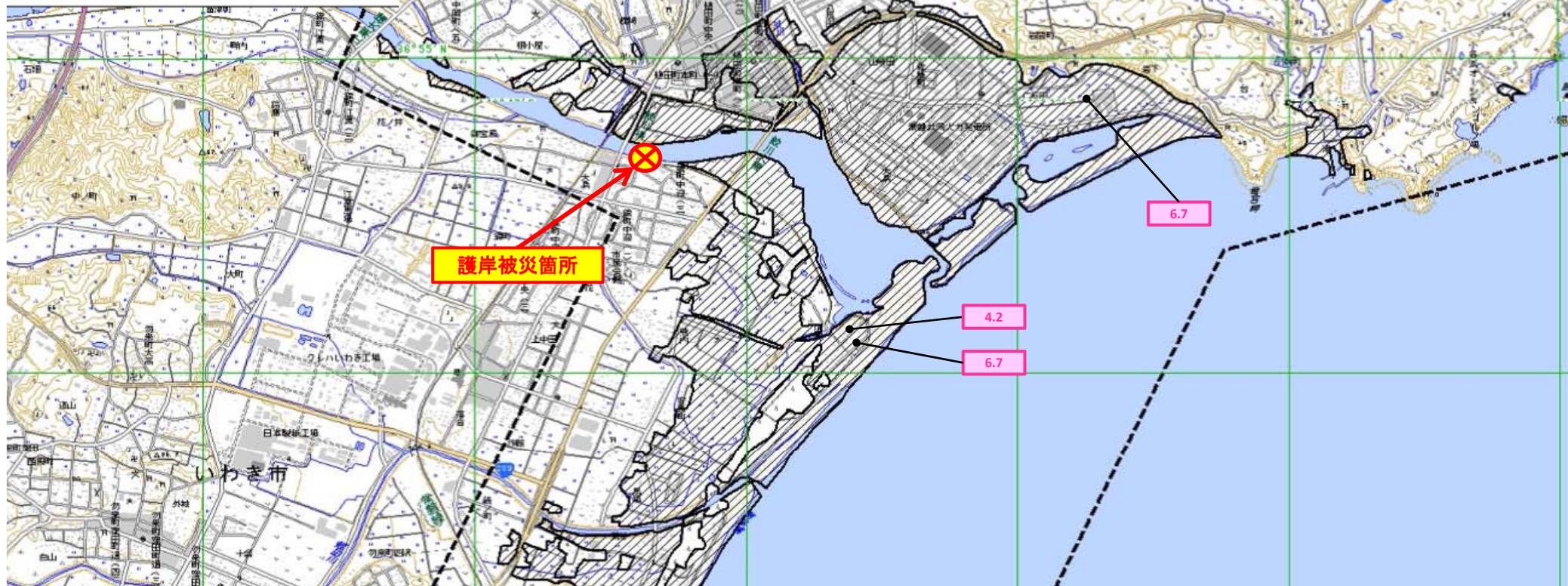
凡例

-  : 津波痕跡高さ(浸水高)(T.P.m)
※括弧内の数字は地盤面からの浸水深さを示す
- 今次津波の痕跡高は「津波被害調査のマニュアル津波工学報告15号(1998)」に従って
行政機関、大学、研究所等の各種機関が調査を行った物のうち、信頼度がAに区分された
データを記載

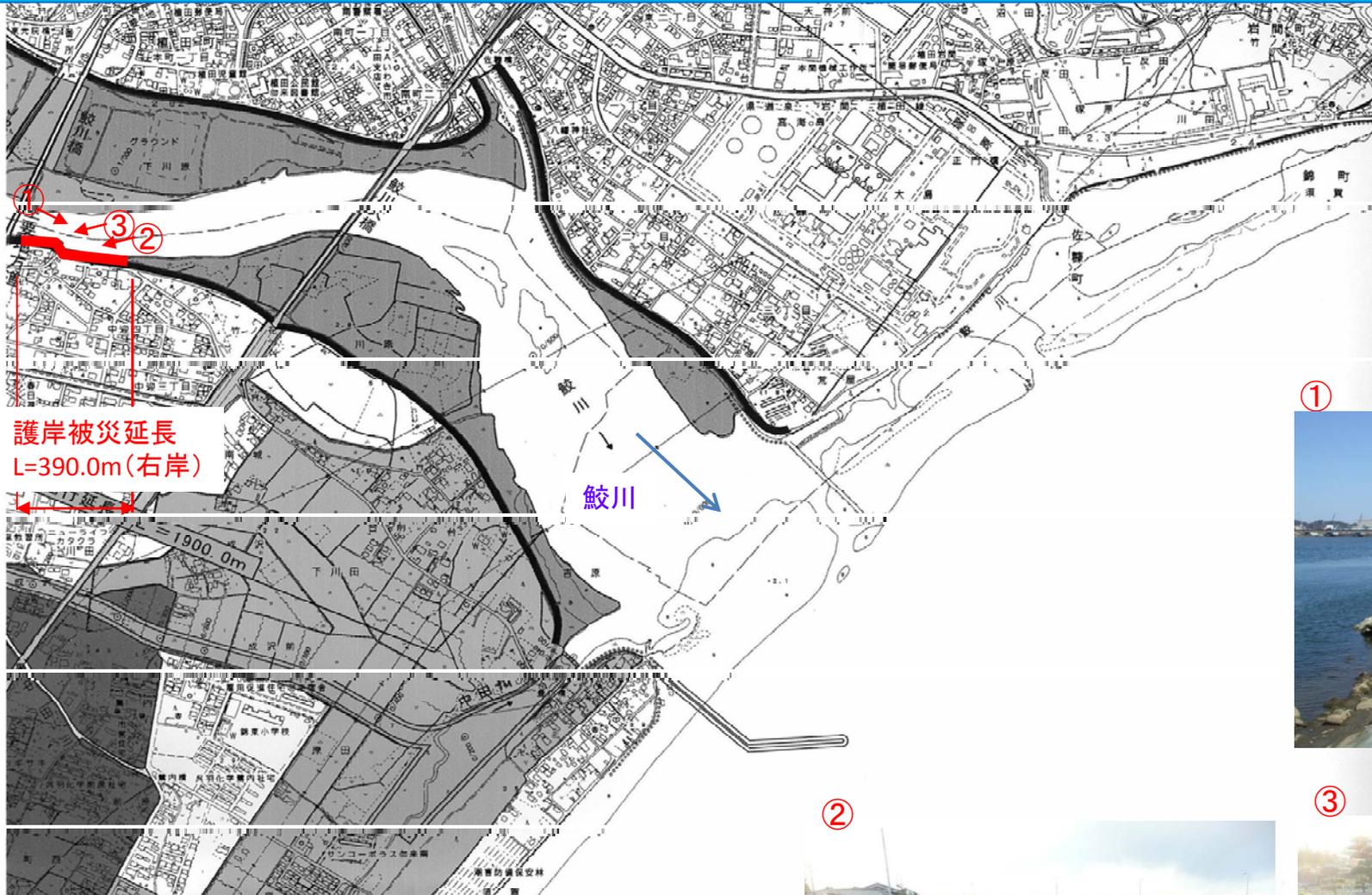
-  浸水範囲
-  撮影範囲

この浸水範囲図は、平成23年3月12日に撮影された空中写真を使用して、津波により浸水した範囲を2万5千分1地形図上に図示したものです。
空中写真は、被害の大きかった沿岸部を中心に撮影したため、浸水のあった地域でも把握できていない部分があります。また、雲等により浸水範囲が十分に判読できていないところもあります。
今後、引き続き精査していく予定です。

40:44:42.44



鮫川の被災状況



護岸被災延長
L=390.0m(右岸)

鮫川

①



②



③



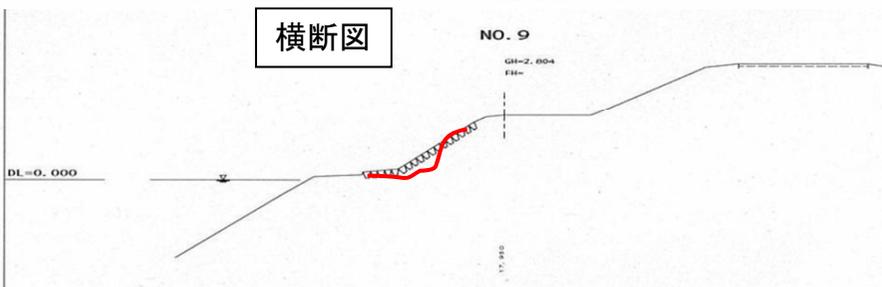
横断図

NO. 9

GH=2.604

FH=

DL=0.000



大北川(茨城北茨城市)

大北川沿川の浸水状況

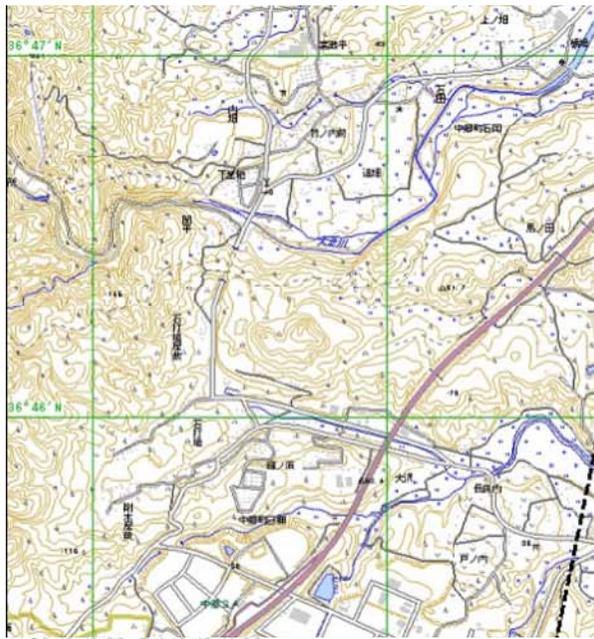
被災箇所

No.茨3
速報(4月11日)
(引き続き精査中)

/// 浸水範囲
- - - 撮影範囲

この浸水範囲図は、平成23年3月12日に撮影された空中写真を使用して、津波により浸水した範囲を2万5千分1地形図上に図示したものです。
空中写真は、被害の大きかった沿岸部を中心に撮影したため、浸水のあった地域でも把握できていない部分があります。また、雲等により浸水範囲が十分に判読できていないところもあります。
今後、引き続き精査していく予定です。

この浸水範囲図は、津波により浸水した範囲を示しています。



大北川の被災状況

平面図



被災直後

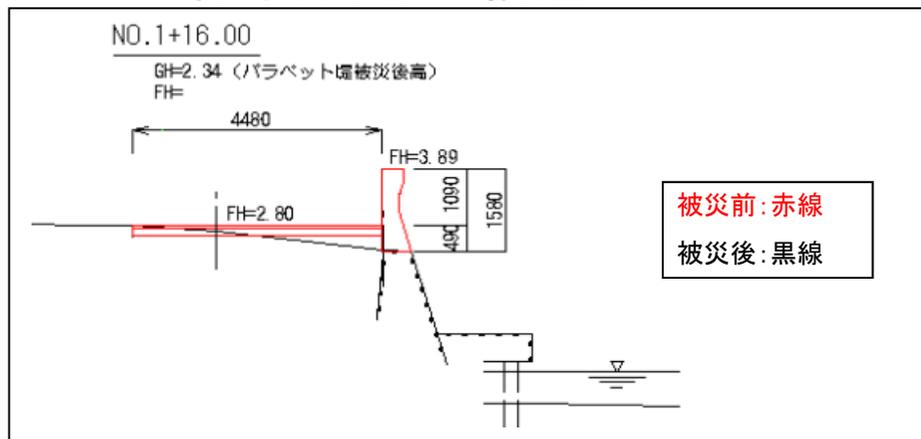


①パラペット堤破損

②背面(堤内地)吸出し



標準断面図(構造図)



越流の有無: 有

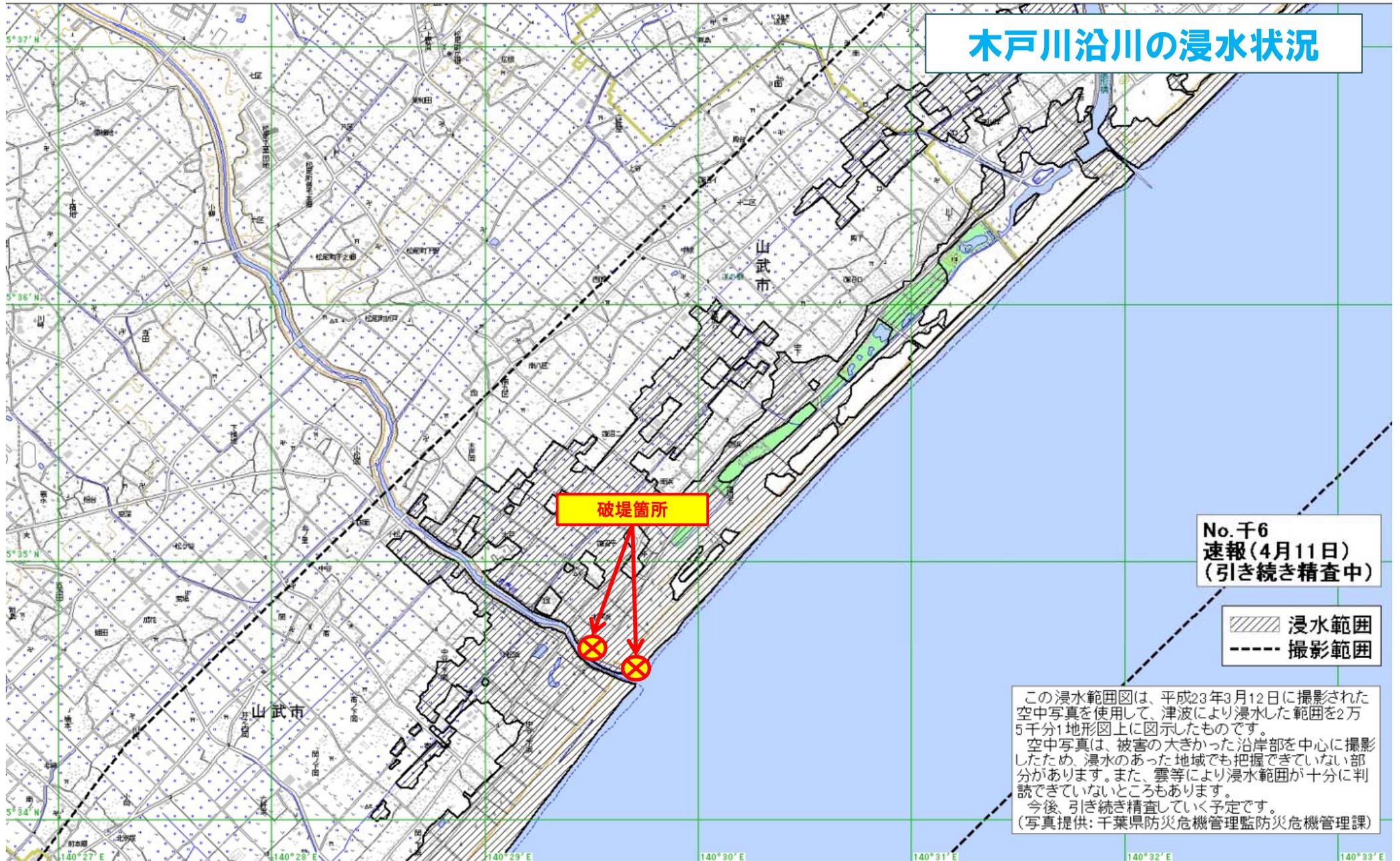
a) 越流水深: 不明

b) 堤防付近の堤内側水深: 不明

c) 越流時間: 不明

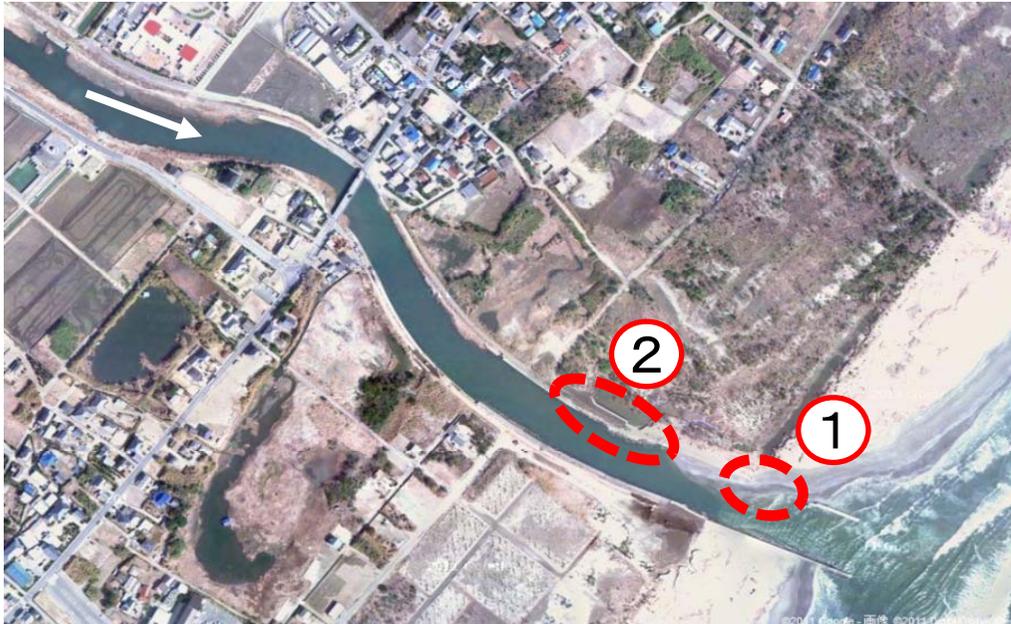
木戸川(千葉県山武市)

木戸川沿川の浸水状況

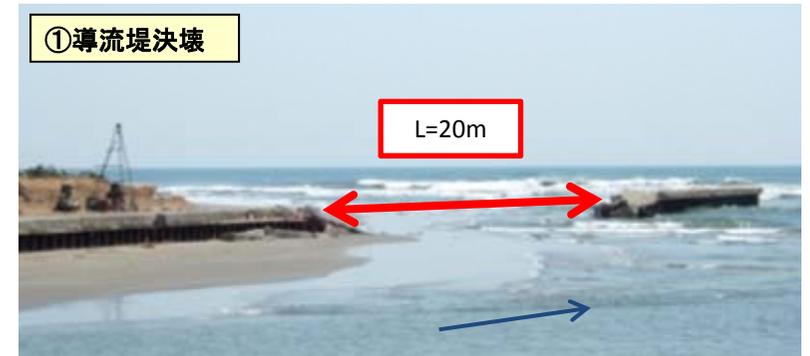
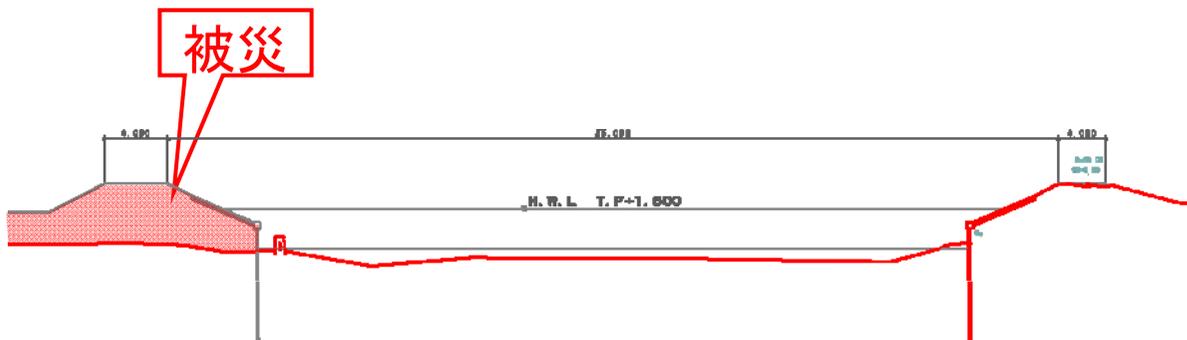


木戸川の被災状況

平面図



標準断面図(構造図)



越流の有無: 有

a) 越流水深: 2.1m

b) 堤防付近の堤内側水深: 1.8m

c) 越流時間: 6時間